在宅介護実態調査
報告書

令和８年５月

飯　塚　市

目　次

Ⅰ　調査の概要……1
　１　調査の目的……1
　２　調査対象……1
　３　調査期間……1
　４　調査方法……1
　５　回収状況……1
　６　調査結果の表示方法……1

Ⅱ　調査結果……2
　　Ａ票　主に調査対象者様ご本人について……4
　　Ｂ票　主に介護者について……37

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的

飯塚市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定するにあたり、「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討する基礎資料とするため実施する。

2　調査対象

市内に居住する要支援・要介護認定者で、施設入所者を除く 1,500 人（無作為抽出）

3　調査期間

令和８年２月 16 日～令和８年３月６日

4　調査方法

郵送、ＷＥＢ

5　回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
在宅介護実態調査	1,500件	812件	54.1%

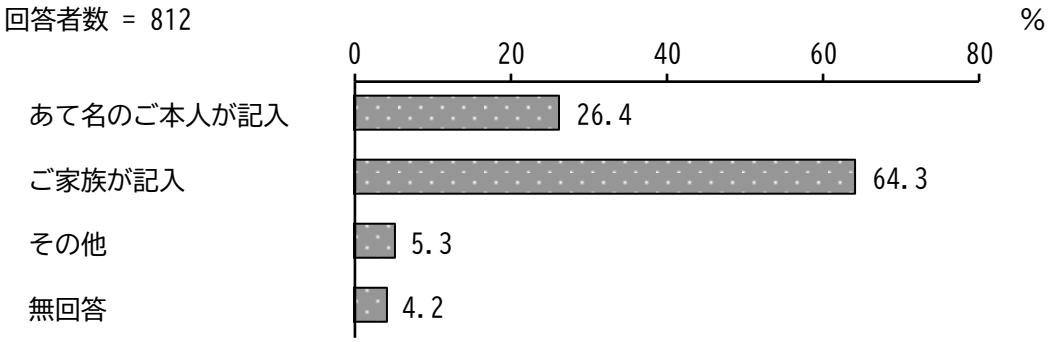
6　調査結果の表示方法

・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示している。また、小数点以下第２位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。
・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
・クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。
・回答者数が１桁の場合、回答件数による表記としている。また、クロス集計において回答者数が１桁の場合は、コメントを差し控えている。
・経年比較の分析にあたっては、過去のデータから有意な変動を捉えるため、令和４年度調査結果と比べ 5.1 ポイント以上の差（増減）がある選択肢について、コメントを付記している。

Ⅱ　調査結果

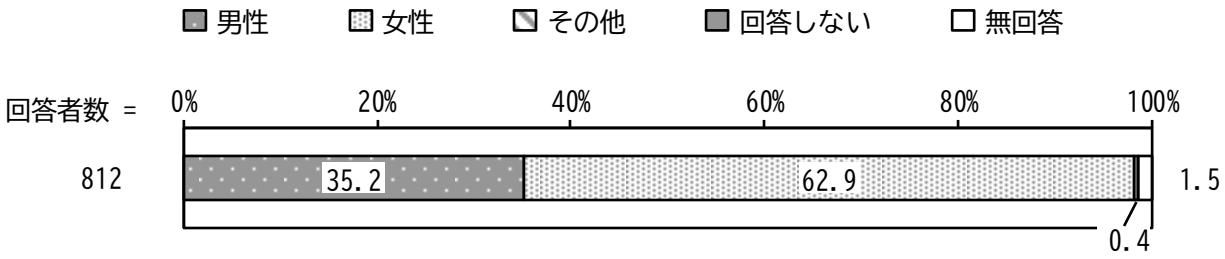
1.調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

「あて名のご本人が記入」の割合が 26.4%、「ご家族が記入」の割合が 64.3%となっている。



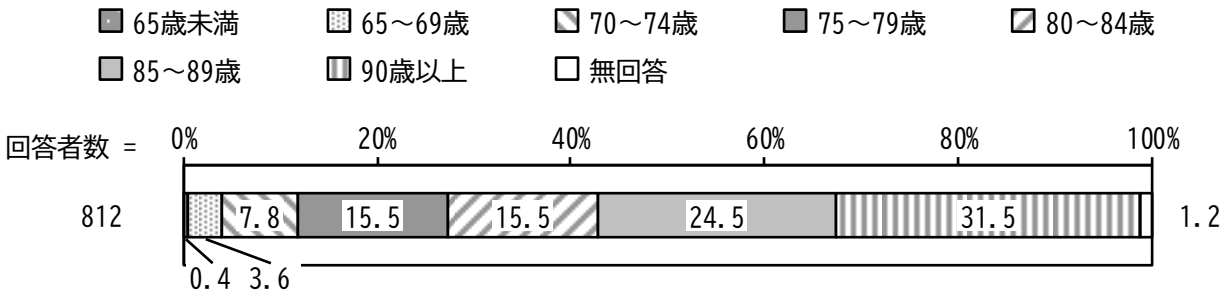
2.あて名ご本人の性別についてお答えください。

「男性」の割合が 35.2%、「女性」の割合が 62.9%となっている。



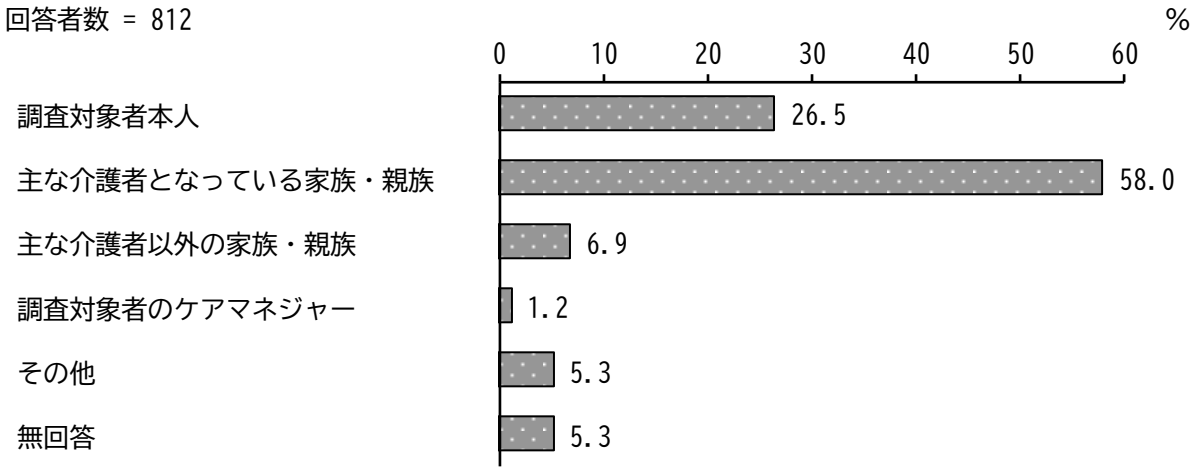
3.あて名ご本人の年齢についてお答えください。※令和８年１月１日現在

「90 歳以上」の割合が 31.5%と最も高く、次いで「85～89 歳」の割合が 24.5%、「75～79 歳」、「80～84 歳」の割合が 15.5%となっている。



【この調査票を記入される方はどなたですか】（いくつでも）

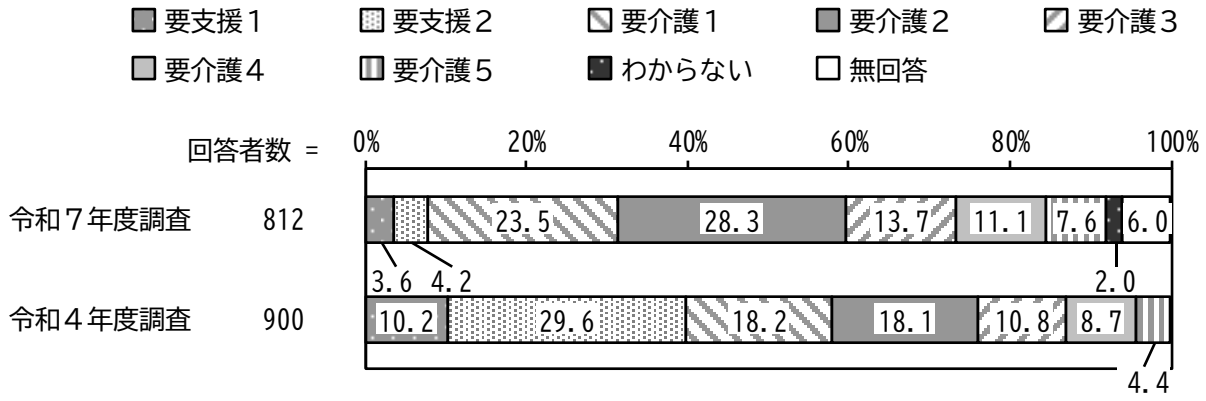
「主な介護者となっている家族・親族」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「調査対象者本人」の割合が 26.5%となっている。



【調査対象者ご本人の要介護度についてご回答ください】（１つに○）

「要介護２」の割合が 28.3%と最も高く、次いで「要介護１」の割合が 23.5%、「要介護３」の割合が 13.7%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「要介護１」「要介護２」の割合が特に増加している。一方、「要支援１」「要支援２」の割合が特に減少している。

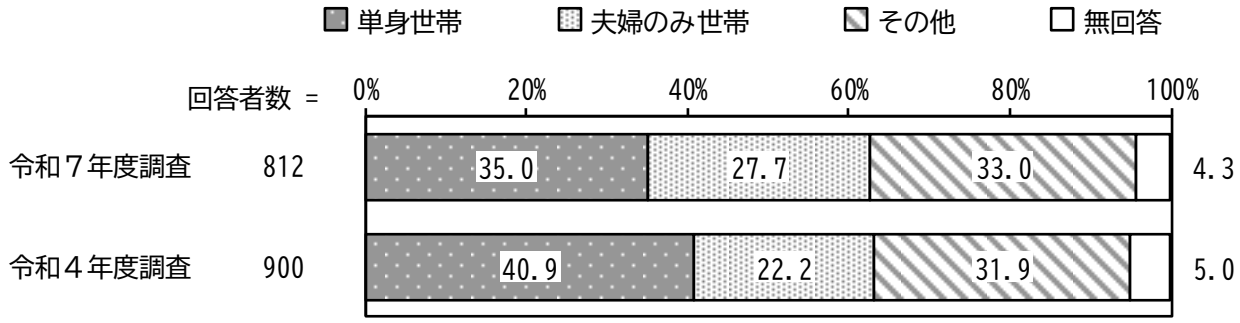


※令和４年度調査では、「わからない」がない。

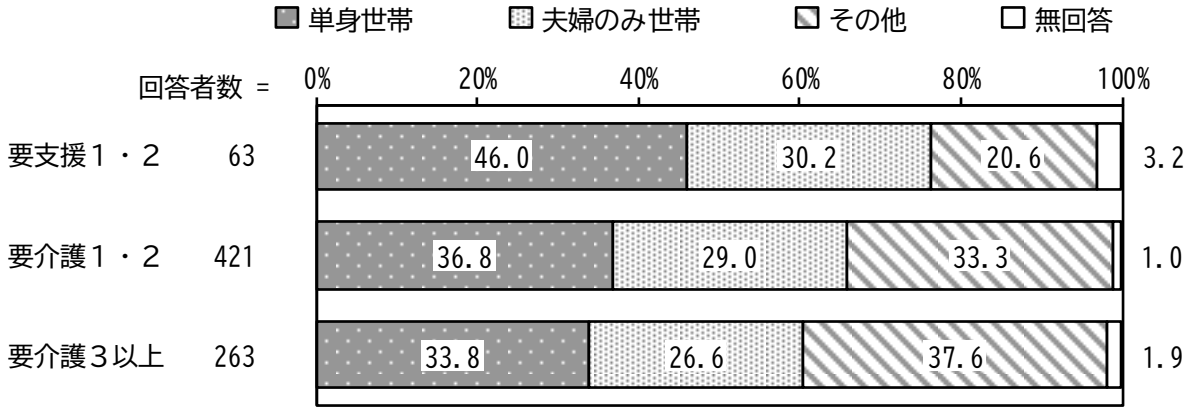
A票　主に調査対象者様ご本人について

（１）世帯類型について、ご回答ください（１つに○）

「単身世帯」の割合が 35.0%、「夫婦のみ世帯」の割合が 27.7%となっている。
令和４年度調査と比較すると、「単身世帯」の割合が減少している。

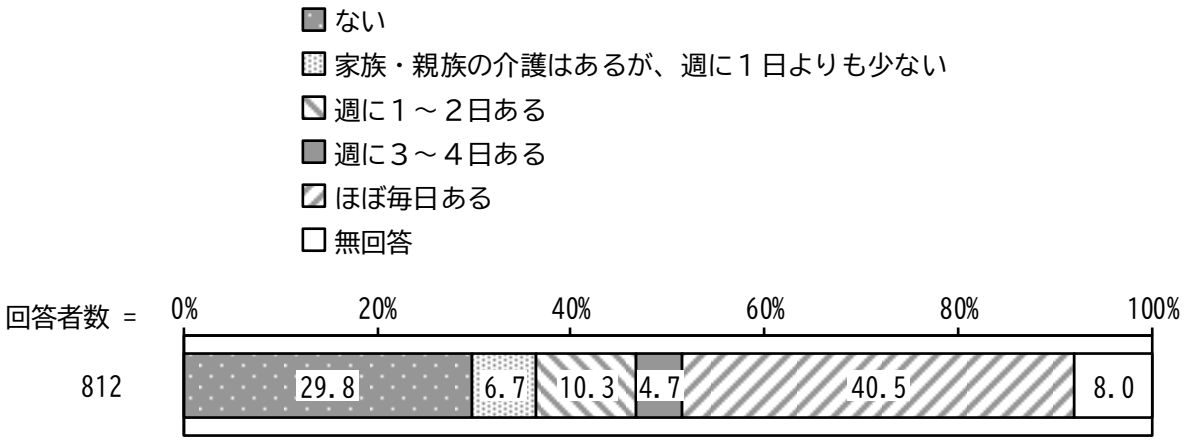


【要介護度別】
要介護度別にみると、要支援１・２で「単身世帯」の割合が高くなっている。



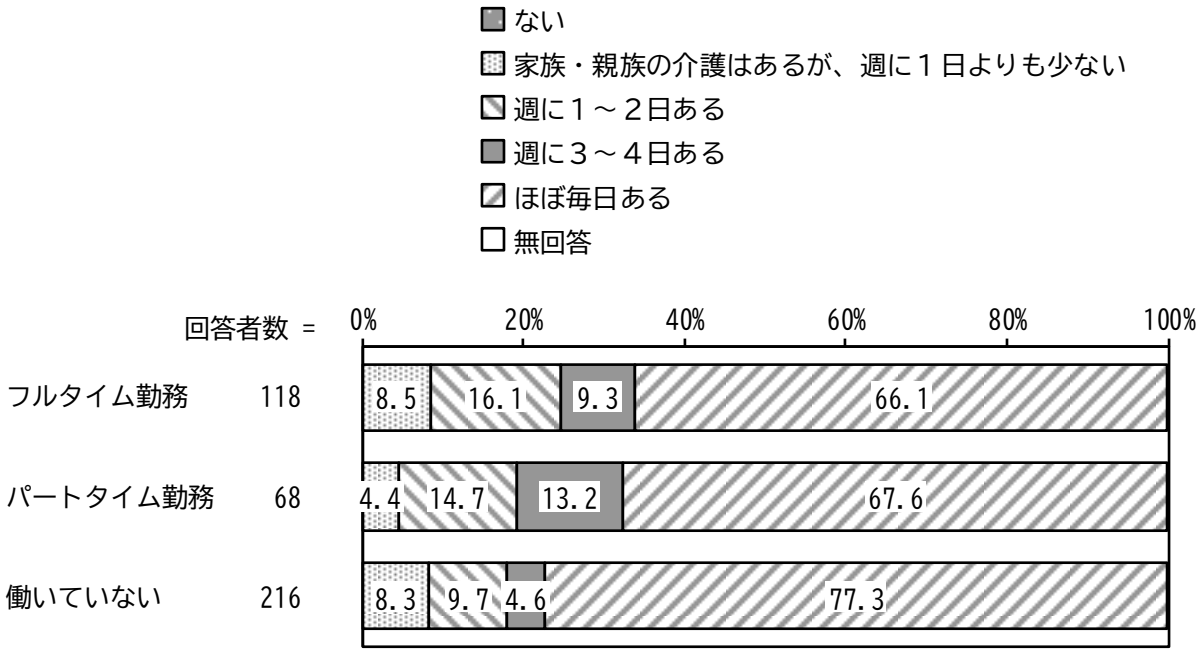
（２）ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか
（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（１つに○）

「ほぼ毎日ある」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「ない」の割合が 29.8%、「週に１～２日ある」の割合が 10.3%となっている。



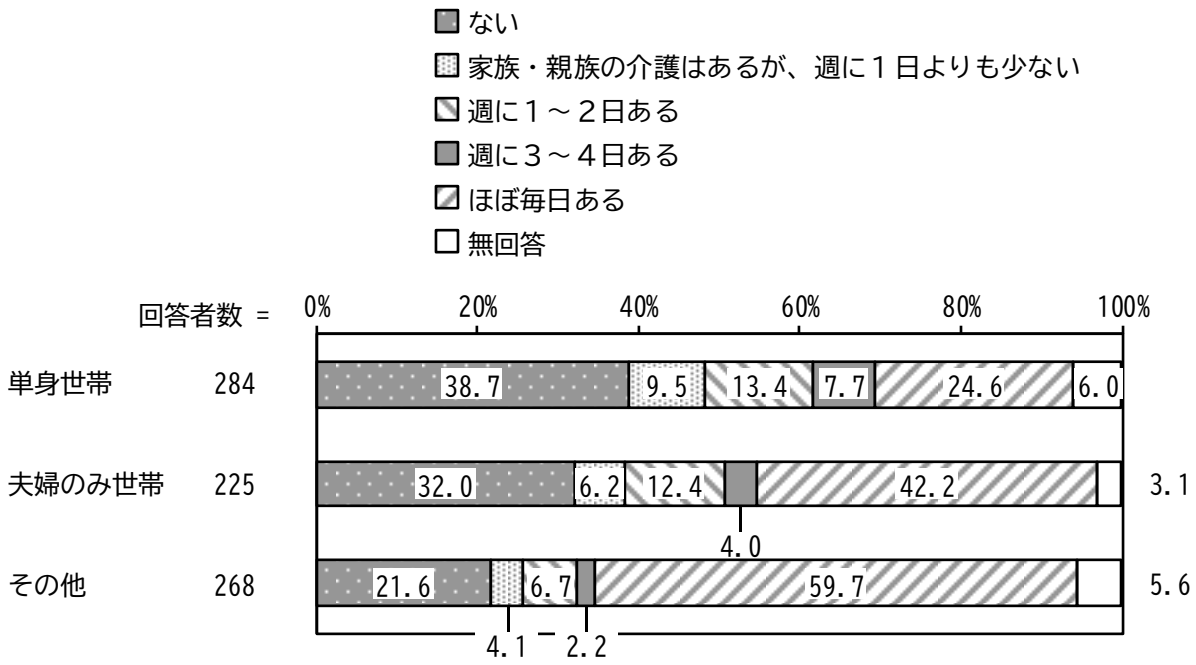
【介護者の就労状況別】

介護者の就労状況別にみると、すべての就労状況で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっている。



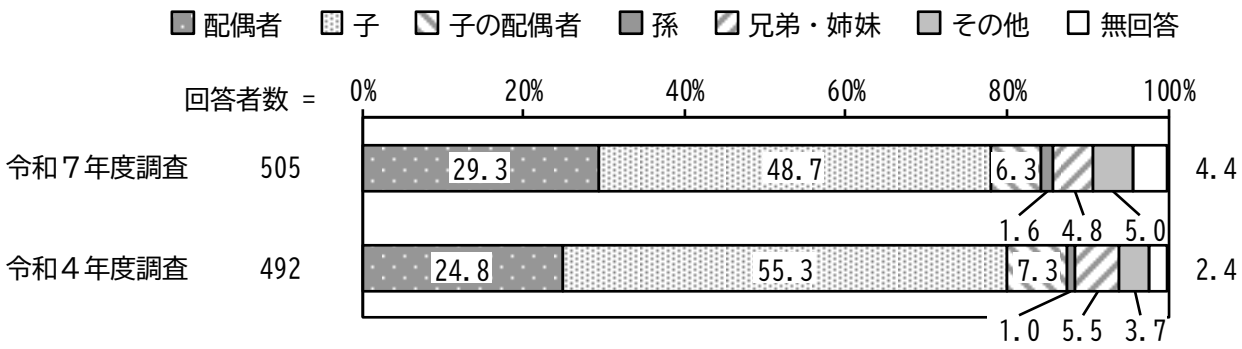
【世帯類型別】

世帯類型別にみると、単身世帯で「ない」の割合が高く、その他の世帯で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっている。



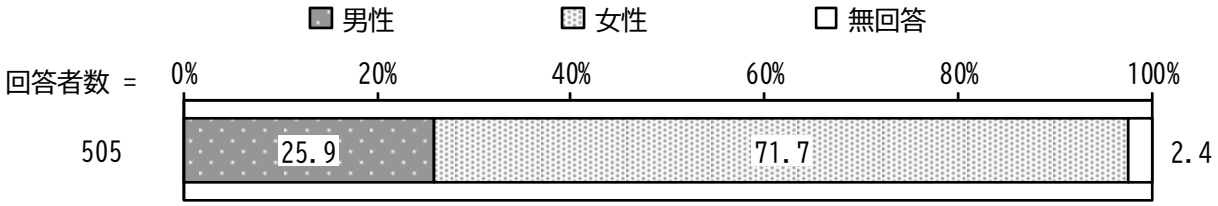
（3）主な介護者の方は、どなたですか（１つに○）

「子」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 29.3%となっている。
令和４年度調査と比較すると、「子」の割合が特に減少している。



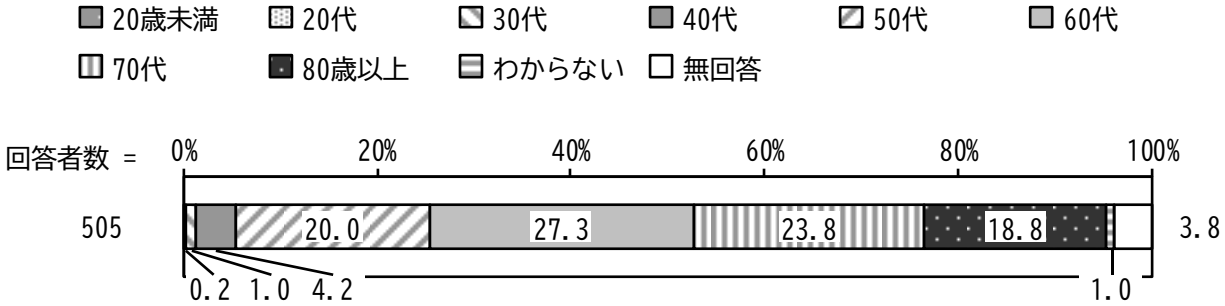
（4）主な介護者の方の性別について、ご回答ください（１つに○）

「男性」の割合が 25.9%、「女性」の割合が 71.7%となっている。



（5）主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（１つに○）

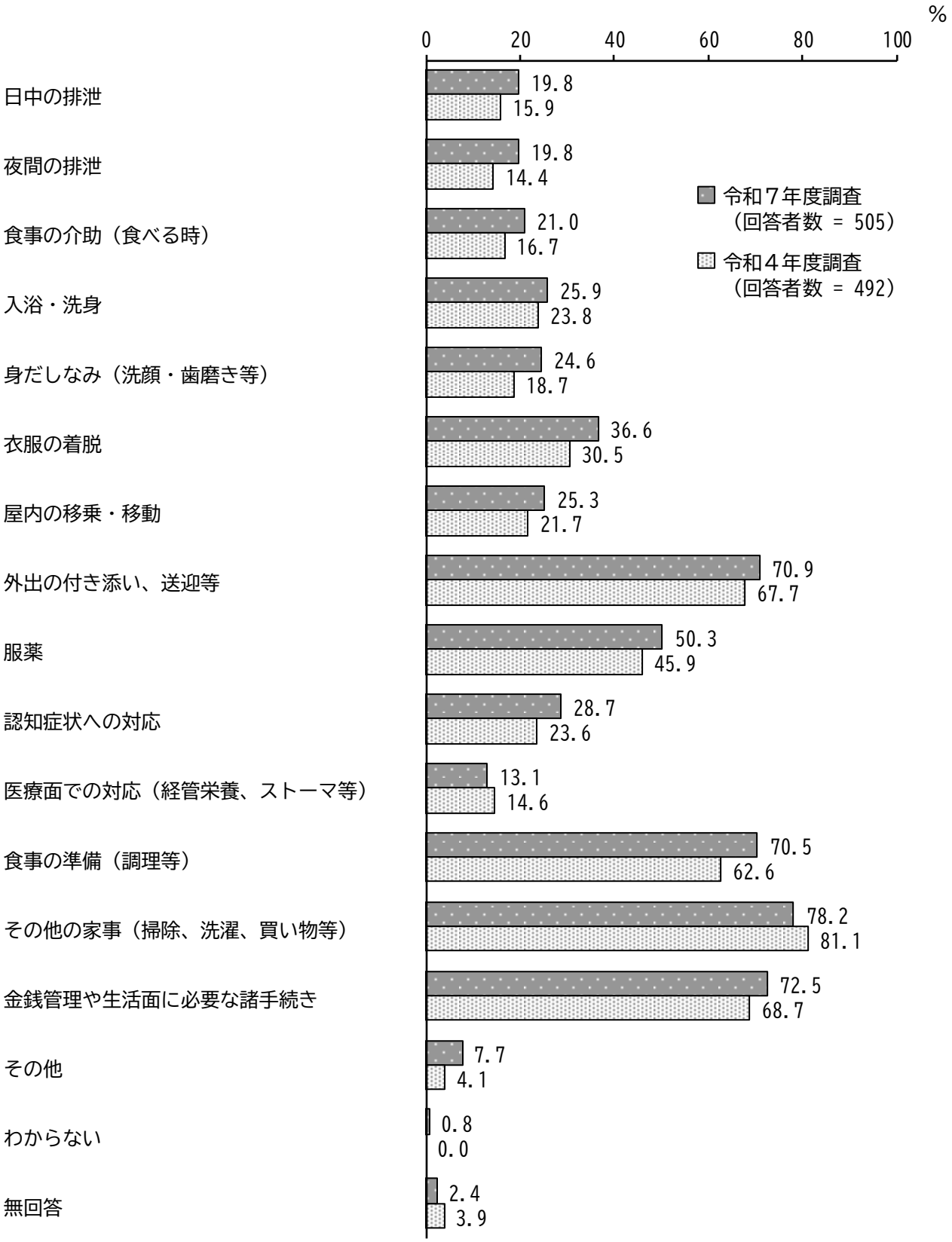
「60 代」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「70 代」の割合が 23.8%、「50 代」の割合が 20.0%となっている。



（6）現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（いくつでも）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 78.2%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が 72.5%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が 70.9%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「夜間の排泄」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」の割合が特に増加している。



【要介護度別】

要介護度別にみると、いずれも「外出の付き添い、送迎等」「服薬」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等
全　体	505	19.8	19.8	21.0	25.9	24.6	36.6	25.3	70.9
要支援１・２	26	3.8	11.5	11.5	23.1	11.5	15.4	23.1	61.5
要介護１・２	301	8.0	7.3	13.6	23.3	15.3	25.9	16.3	71.4
要介護３以上	159	46.5	46.5	37.1	33.3	47.2	62.3	45.3	71.1

区分	服薬	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
全　体	50.3	28.7	13.1	70.5	78.2	72.5	7.7	0.8	2.4
要支援１・２	42.3	15.4	19.2	80.8	80.8	73.1	3.8	0.0	11.5
要介護１・２	44.2	28.9	10.6	66.8	78.1	70.4	6.6	0.7	2.0
要介護３以上	65.4	32.7	17.0	75.5	79.9	79.9	11.3	0.0	1.9

【介護者の就労状況別】

介護者の就労状況別にみると、いずれも「外出の付き添い、送迎等」「服薬」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が高くなっている。

単位：％

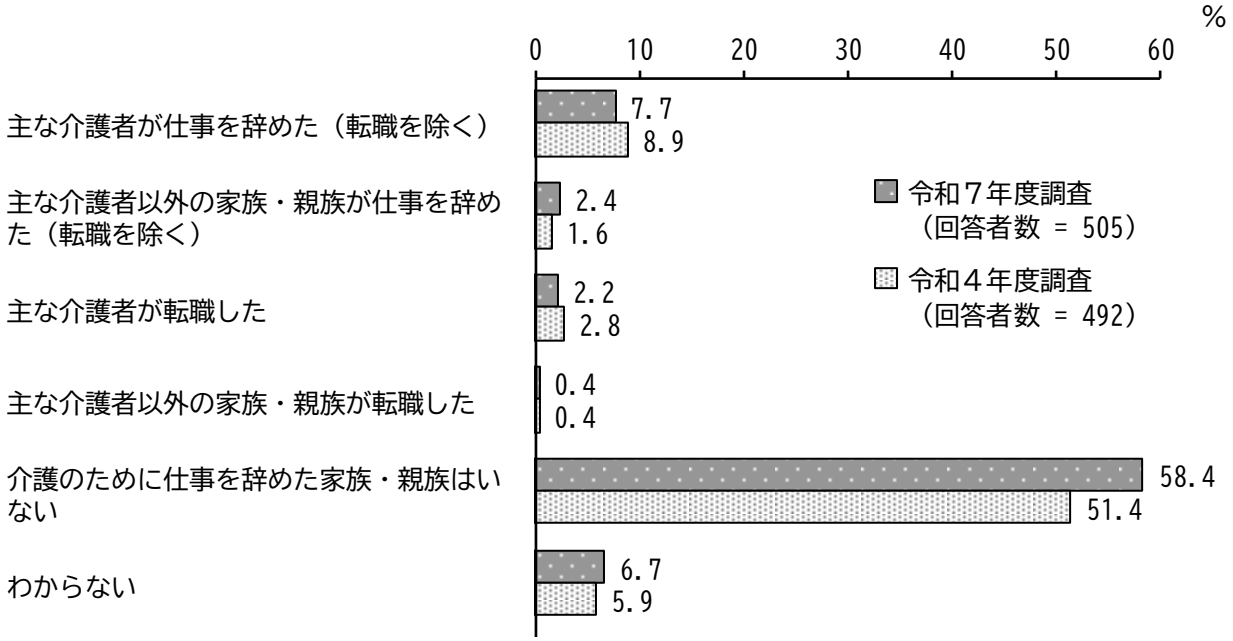
区分	回答者数（件）	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等
全　体	505	19.8	19.8	21.0	25.9	24.6	36.6	25.3	70.9
フルタイム勤務	118	14.4	17.8	18.6	25.4	22.9	28.8	24.6	77.1
パートタイム勤務	68	23.5	16.2	19.1	23.5	23.5	32.4	36.8	77.9
働いていない	216	25.0	25.5	25.5	29.2	30.1	48.6	28.7	70.4

区分	服薬	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
全　体	50.3	28.7	13.1	70.5	78.2	72.5	7.7	0.8	2.4
フルタイム勤務	48.3	33.1	17.8	67.8	83.1	81.4	8.5	0.0	3.4
パートタイム勤務	58.8	29.4	13.2	77.9	79.4	77.9	4.4	0.0	1.5
働いていない	60.2	31.5	12.0	81.0	83.3	76.9	7.4	0.5	0.9

（7）ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去１年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の仕事の勤務形態は問いません）（いくつでも）
※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が 58.4%と最も高くなっている。

令和４年度調査と比較すると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が最も増加している。

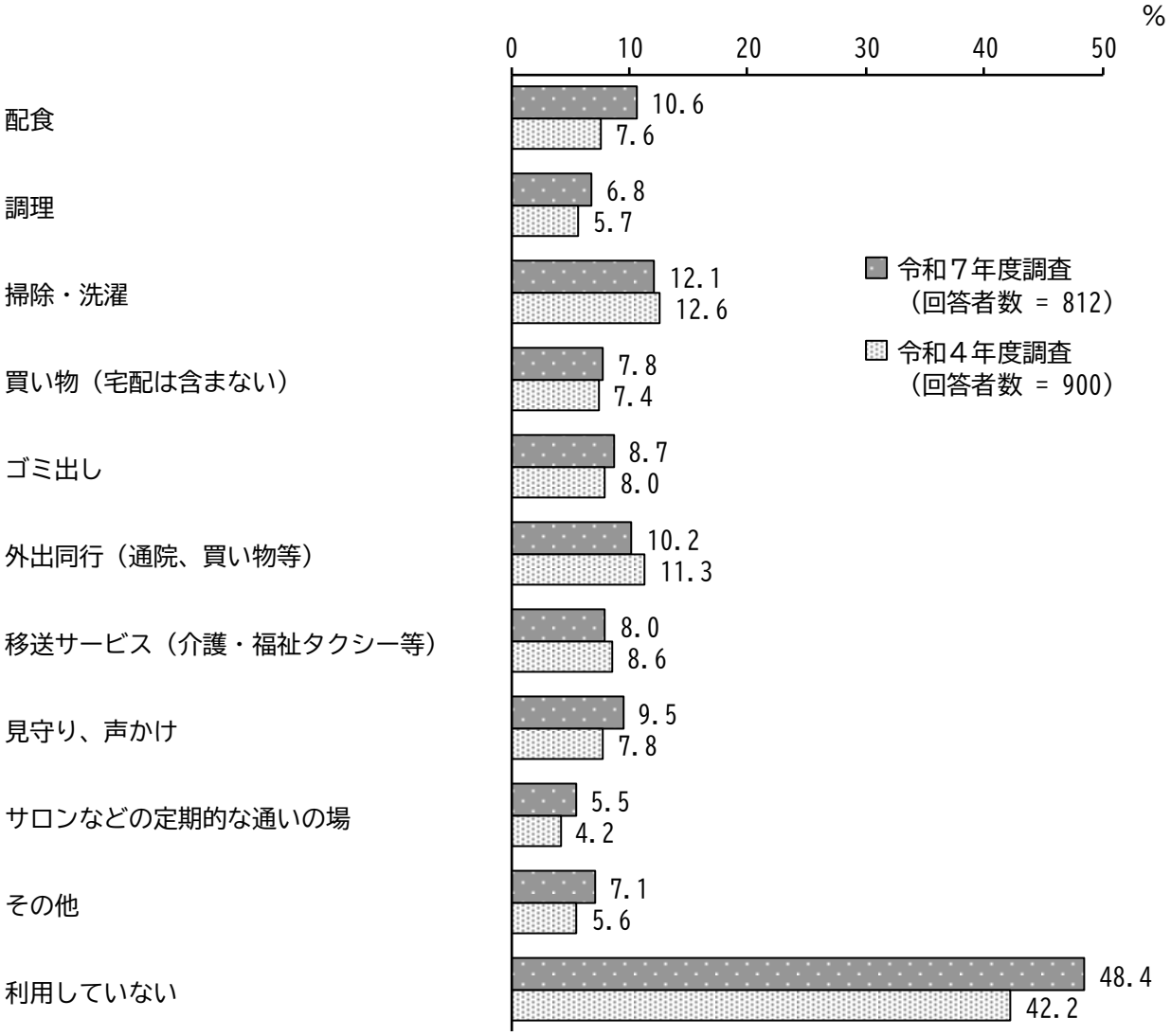


●ここから再び、全員の方にお伺いします。

（８）現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（いくつでも）
※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

「掃除・洗濯」の割合が 12.1%と最も高く、次いで「配食」の割合が 10.6%、「外出同行（通院、買い物等）」の割合が 10.2%となっている。

令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられない。



【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられない。

単位：%

区分	回答者数（件）	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物等）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全　体	812	10.6	6.8	12.1	7.8	8.7	10.2	8.0	9.5	5.5	7.1	48.4	15.9
要支援１・２	63	9.5	6.3	9.5	7.9	4.8	4.8	11.1	3.2	6.3	6.3	41.3	19.0
要介護１・２	421	12.8	6.2	11.4	7.6	9.5	10.7	6.2	8.8	6.2	5.9	50.4	14.0
要介護３以上	263	8.4	5.7	11.4	7.2	8.4	10.3	10.3	11.0	3.8	9.9	51.7	14.4

【世帯類型別】

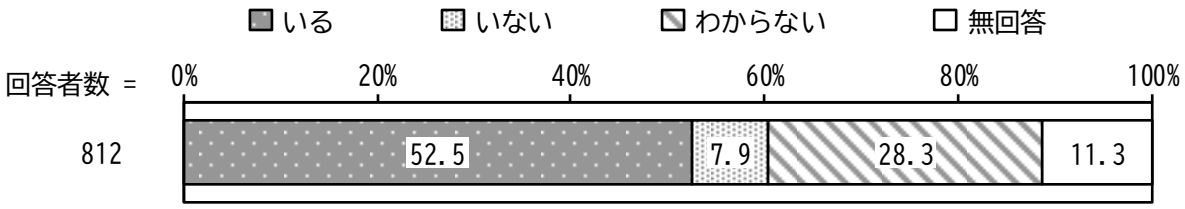
世帯類型別にみると、単身世帯で「配食」「掃除・洗濯」「買い物（宅配は含まない）」「ゴミ出し」「見守り、声かけ」の割合が高く、夫婦のみ世帯で「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	回答者数（件）	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物等）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全　体	812	10.6	6.8	12.1	7.8	8.7	10.2	8.0	9.5	5.5	7.1	48.4	15.9
単身世帯	284	15.8	9.5	17.3	11.6	13.0	12.7	4.6	15.1	5.6	7.7	39.8	16.5
夫婦のみ世帯	225	8.0	4.9	8.9	5.3	7.6	9.8	12.0	7.6	5.3	4.9	50.7	16.4
その他	268	7.1	4.5	7.5	4.9	4.5	7.5	7.5	4.5	5.6	8.6	59.3	12.7

（9）あなたが、受けている保健医療サービス及び福祉サービスは、あなたの希望に沿っていますか（１つに○）

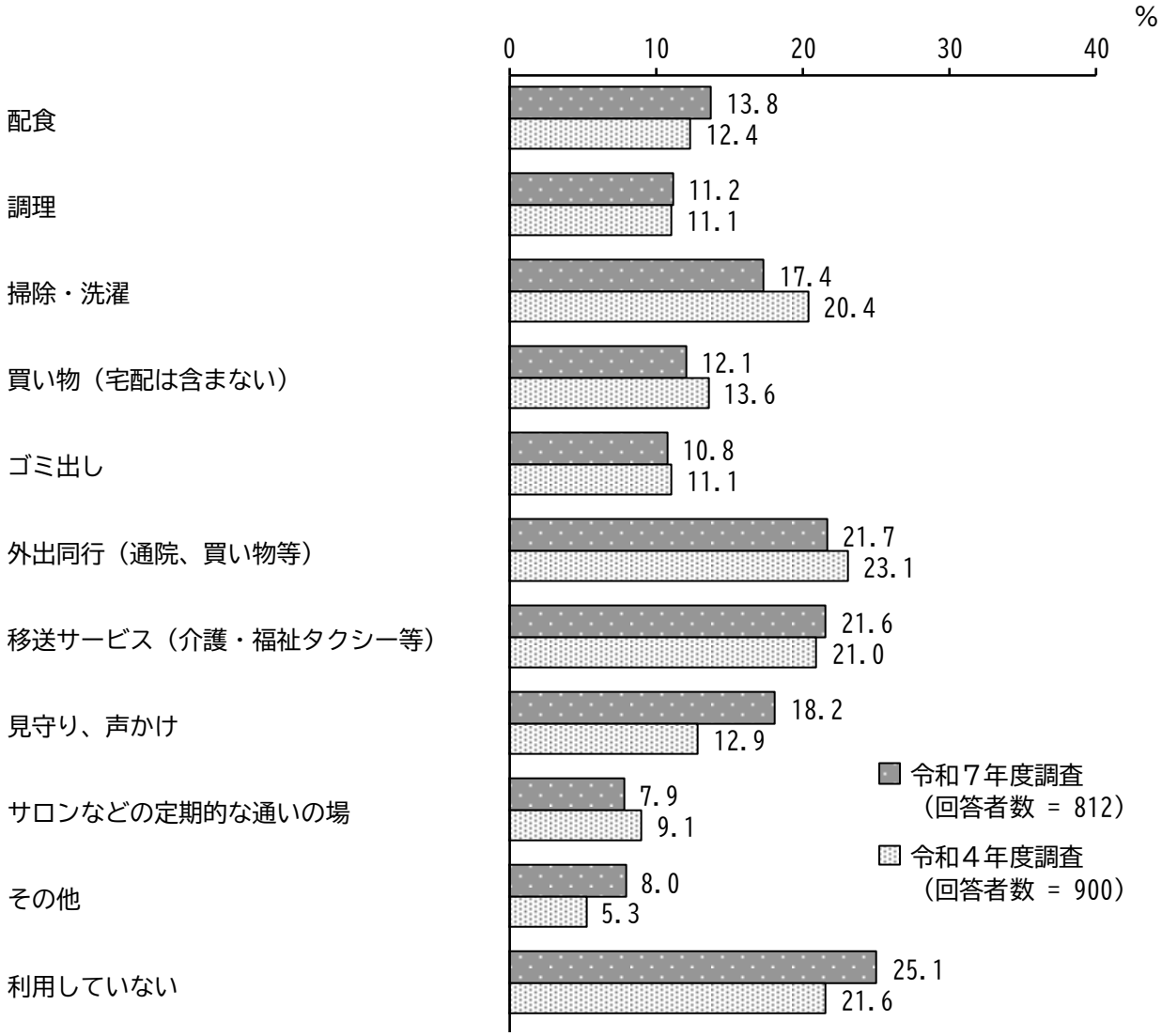
「いる」の割合が 52.5%、「いない」の割合が 7.9%となっている。



（10）今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（いくつでも）
※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

「外出同行（通院、買い物等）」の割合が 21.7%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 21.6%、「見守り、声かけ」の割合が 18.2%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「見守り、声かけ」の割合が最も増加している。



【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられない。

単位：%

区分	回答者数（件）	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物等）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全　体	812	13.8	11.2	17.4	12.1	10.8	21.7	21.6	18.2	7.9	8.0	25.1	19.8
要支援１・２	63	6.3	9.5	15.9	11.1	11.1	15.9	19.0	12.7	3.2	11.1	30.2	22.2
要介護１・２	421	15.9	12.1	20.0	13.1	11.9	24.2	21.1	19.5	9.5	7.1	25.7	15.9
要介護３以上	263	12.9	10.6	14.4	11.8	10.6	20.5	25.5	19.8	6.5	9.9	24.0	21.7

【世帯類型別】

世帯類型別にみると、単身世帯では「掃除・洗濯」「外出同行（通院、買い物等）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「見守り、声かけ」、夫婦のみ世帯では「外出同行（通院、買い物等）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が２割を超えて高くなっている。

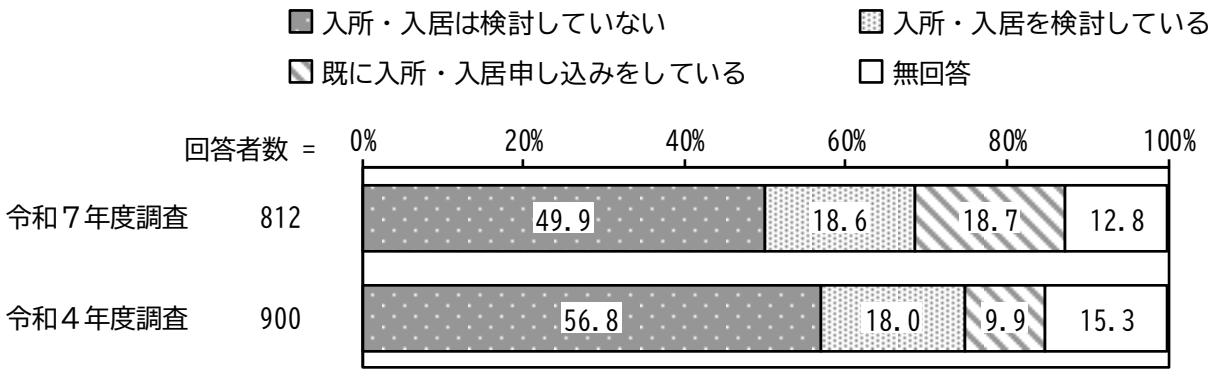
単位：%

区分	回答者数（件）	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物等）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全　体	812	13.8	11.2	17.4	12.1	10.8	21.7	21.6	18.2	7.9	8.0	25.1	19.8
単身世帯	284	18.3	16.2	27.5	17.3	17.6	25.0	21.8	24.6	7.0	10.6	15.8	19.7
夫婦のみ世帯	225	11.1	10.7	12.0	11.1	9.3	22.2	28.9	15.1	8.0	4.9	26.7	19.6
その他	268	11.9	6.7	11.6	7.5	4.9	17.5	16.4	15.3	8.6	8.6	34.7	17.9

（11）現時点での施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（１つに○）

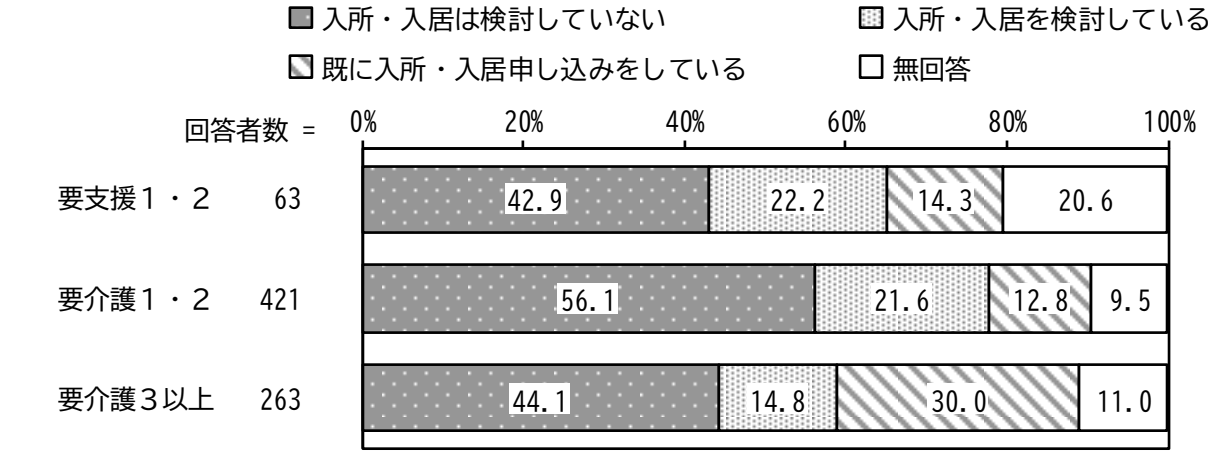
「入所・入居は検討していない」の割合が 49.9%、「入所・入居を検討している」の割合が 18.6%、「既に入所・入居申し込みをしている」の割合が 18.7%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「既に入所・入居申し込みをしている」の割合が増加している。一方、「入所・入居は検討していない」の割合が特に減少している。



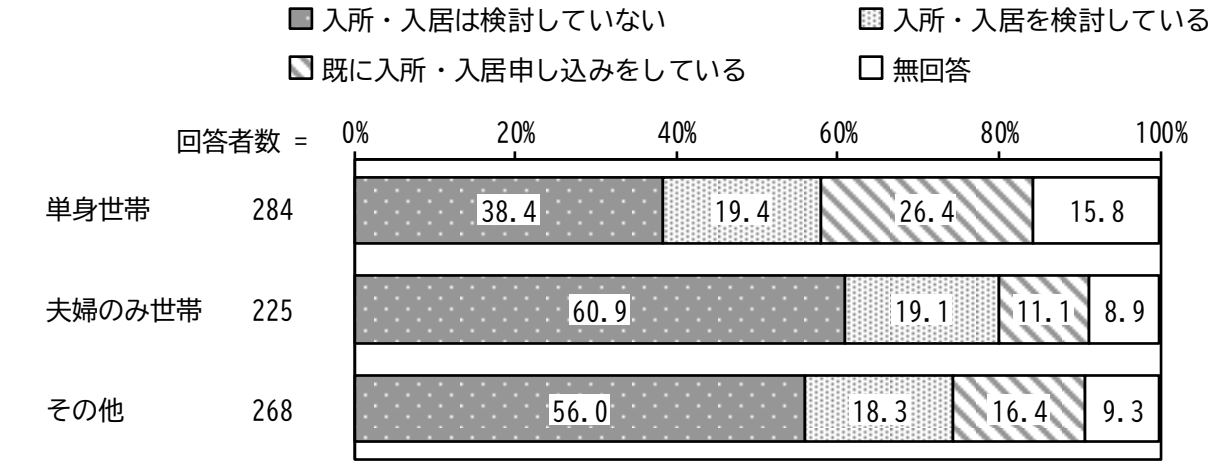
【要介護度別】

要介護度別にみると、いずれも「入所・入居は検討していない」の割合が高く、要介護３以上で「既に入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっている。



【世帯類型別】

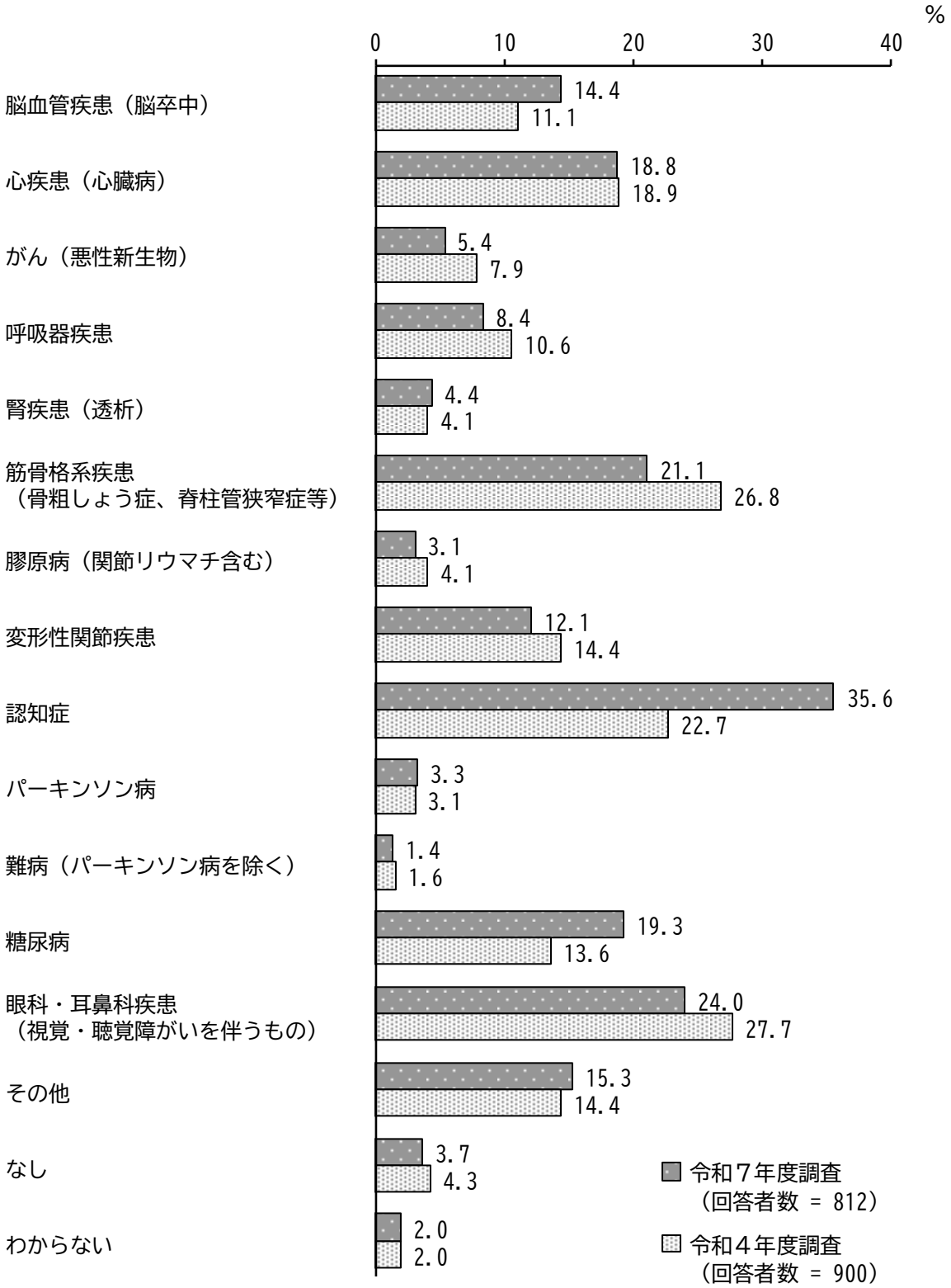
世帯類型別にみると、いずれも「入所・入居は検討していない」の割合が高く、単身世帯で「既に入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっている。



（12）ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（いくつでも）

「認知症」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの)」の割合が 24.0%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」の割合が 21.1%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「認知症」「糖尿病」の割合が特に増加している。一方、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」の割合が最も減少している。



【要介護度別】

要介護度別にみると、いずれも「認知症」「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）」の割合が高く、要介護３以上で「脳血管疾患（脳卒中）」「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」、要支援１・２で「呼吸器疾患」の割合が高くなっている。

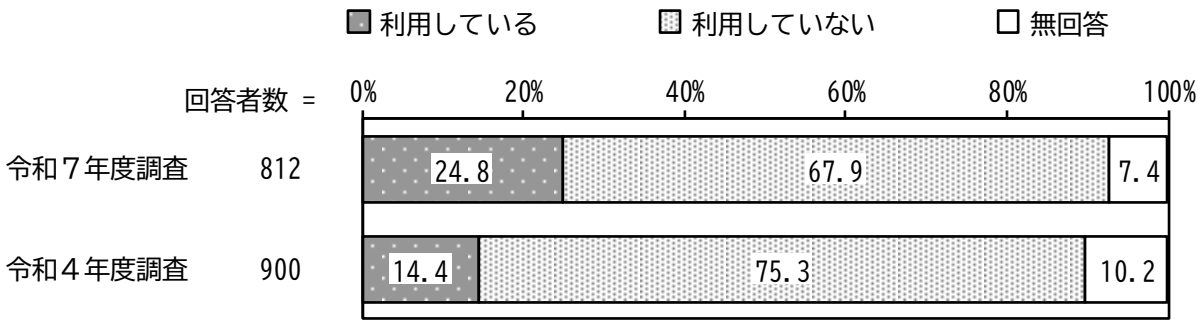
単位：％

区分	回答者数（件）	脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	がん（悪性新生物）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患
全　体	812	14.4	18.8	5.4	8.4	4.4	21.1	3.1	12.1
要支援１・２	63	12.7	15.9	3.2	14.3	4.8	14.3	1.6	11.1
要介護１・２	421	11.4	18.1	5.5	8.3	3.6	23.5	3.3	14.3
要介護３以上	263	20.9	20.2	6.1	6.8	5.3	21.7	3.0	9.9

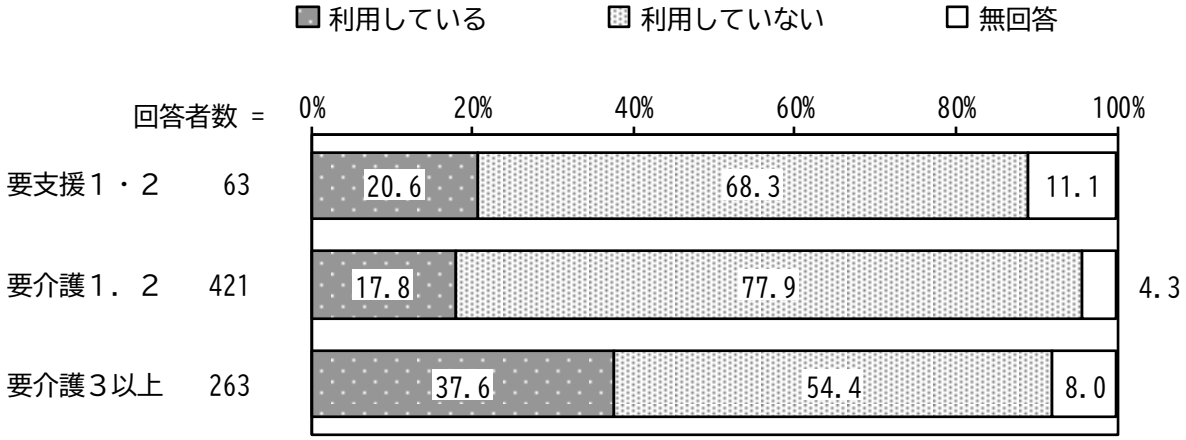
区分	認知症	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）	その他	なし	わからない	無回答
全　体	35.6	3.3	1.4	19.3	24.0	15.3	3.7	2.0	4.9
要支援１・２	34.9	3.2	0.0	17.5	22.2	6.3	7.9	4.8	3.2
要介護１・２	34.0	3.3	1.0	21.1	27.1	17.3	3.6	1.0	2.9
要介護３以上	42.2	3.8	2.7	16.7	20.9	16.0	3.0	1.9	4.2

（13）ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（１つに○）
※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

「利用している」の割合が 24.8%、「利用していない」の割合が 67.9%となっている。
令和４年度調査と比較すると、「利用している」の割合が特に増加している。

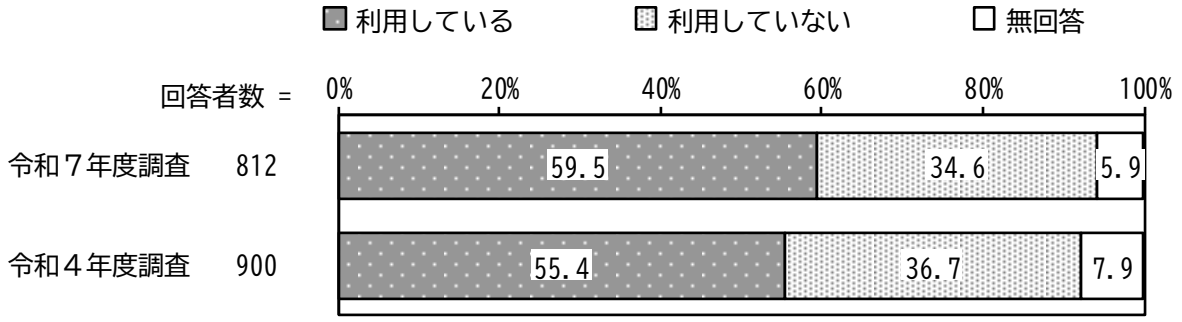


【要介護度別】
要介護度別にみると、要介護３以上で「利用している」の割合が高くなっている。



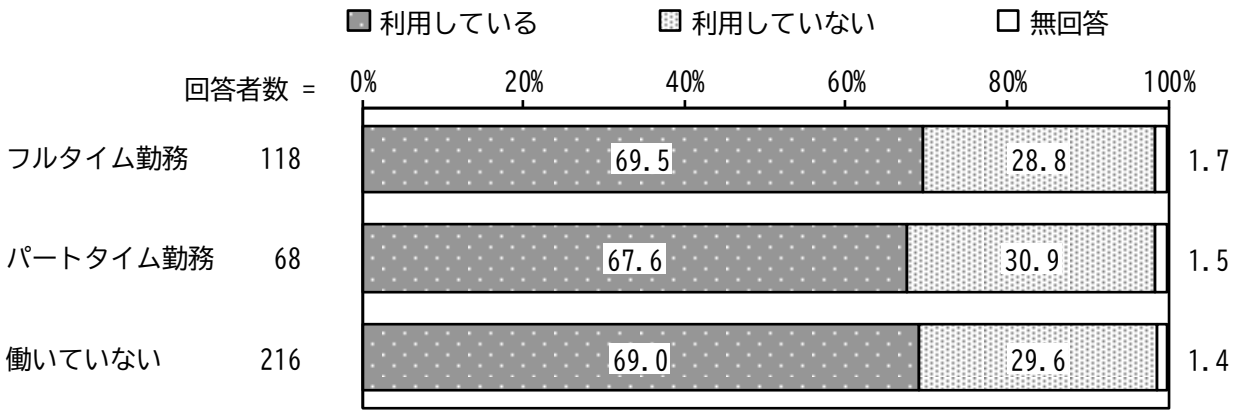
（14）現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか
（１つに○）

「利用している」の割合が 59.5%、「利用していない」の割合が 34.6%となっている。
令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられない。



【介護者の就労状況別】

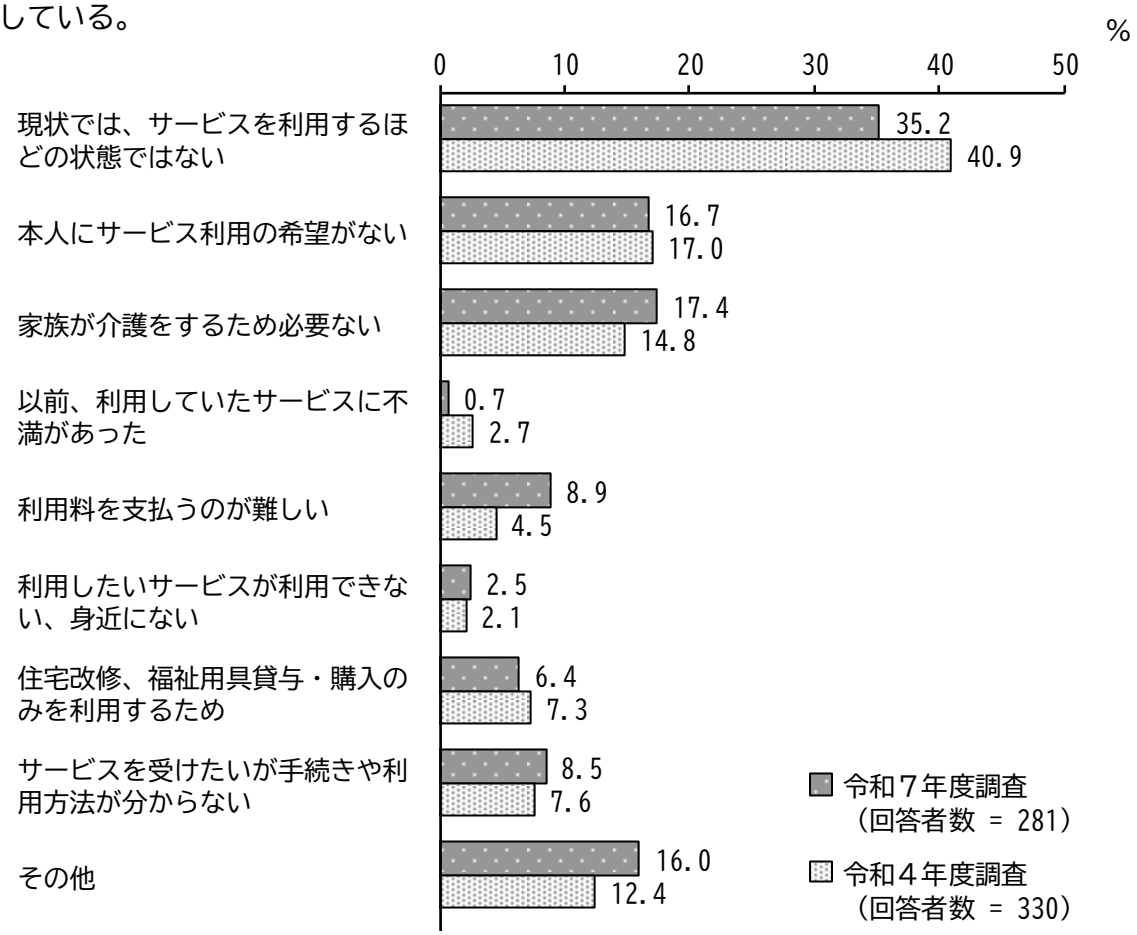
介護者の就労状況別にみると、大きな差はみられない。



(15)【(14)で「利用していない」と回答した方のみ】
介護保険サービスを利用していない理由は、何ですか（いくつでも）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」の割合が 17.4%、「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 16.7%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が特に減少している。



【要介護度別】

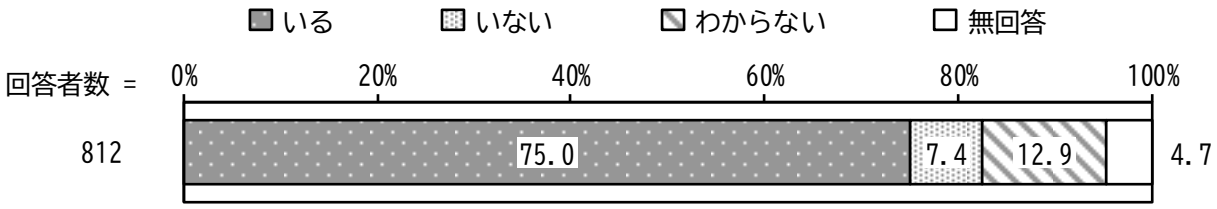
要介護度別にみると、要支援１・２で「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」「本人にサービス利用の希望がない」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	回答者数（件）	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	無回答
全　体	281	35.2	16.7	17.4	0.7	8.9	2.5	6.4	8.5	16.0	8.5
要支援１・２	27	48.1	22.2	7.4	0.0	11.1	0.0	3.7	11.1	11.1	7.4
要介護１・２	158	42.4	20.9	20.3	1.3	8.9	2.5	6.3	8.2	10.8	5.1
要介護３以上	70	15.7	7.1	14.3	0.0	11.4	1.4	10.0	10.0	30.0	14.3

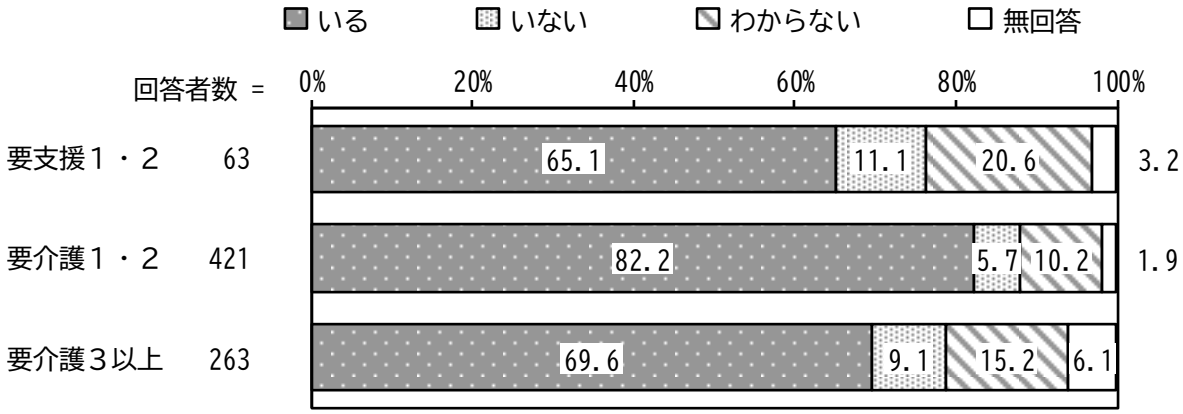
（16）自分が認知症になっても、自分の思いを伝えることができる家族、友人等がいますか
（１つに○）

「いる」の割合が 75.0%、「いない」の割合が 7.4%となっている。



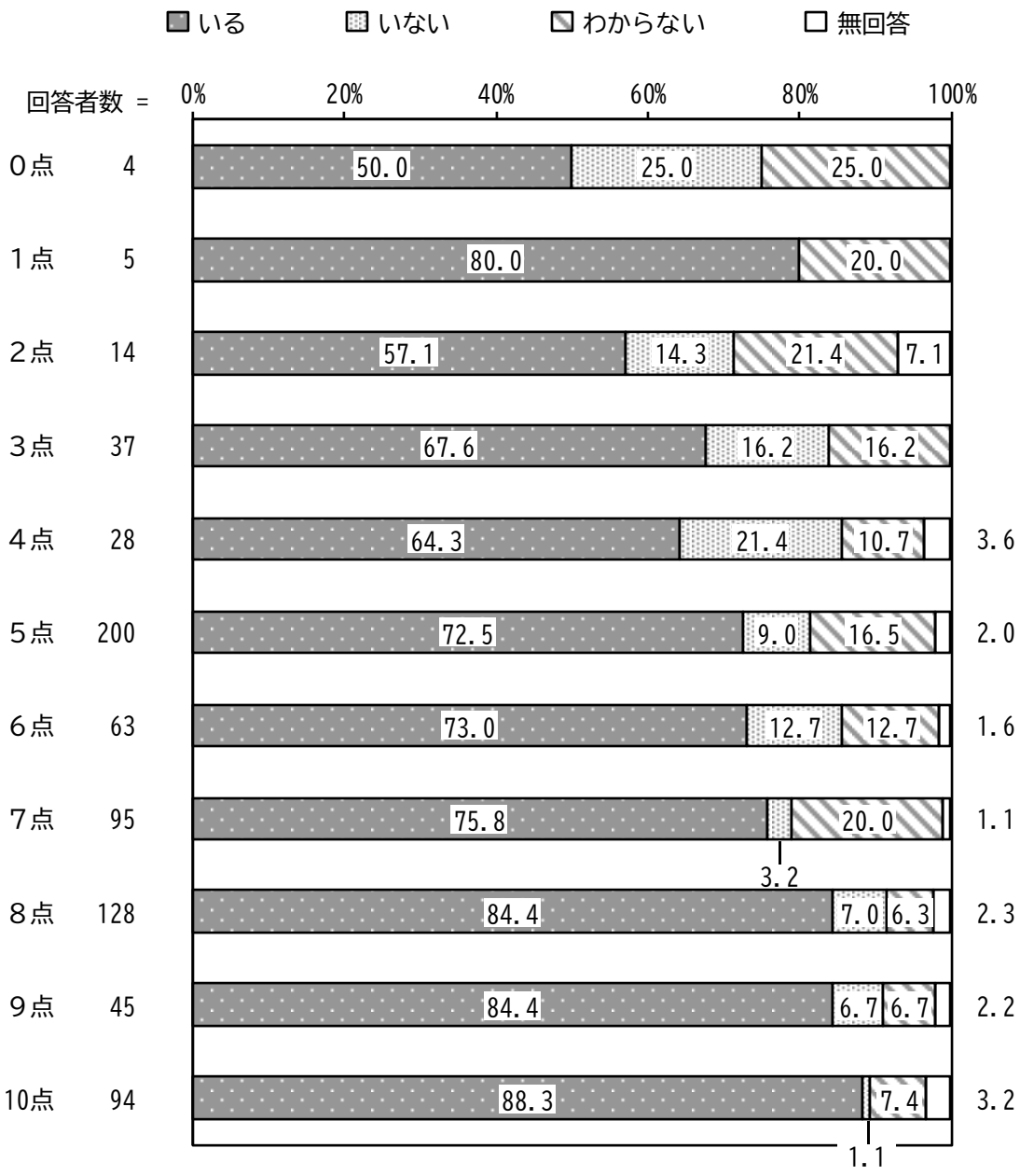
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護１．２で「いる」の割合が高くなっている。



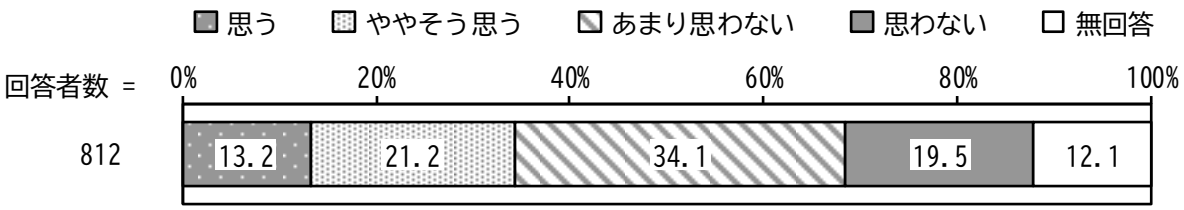
【幸福度別】

幸福度別にみると、４点から 10 点まで点数が上がるほど「いる」の割合が高い傾向にある。



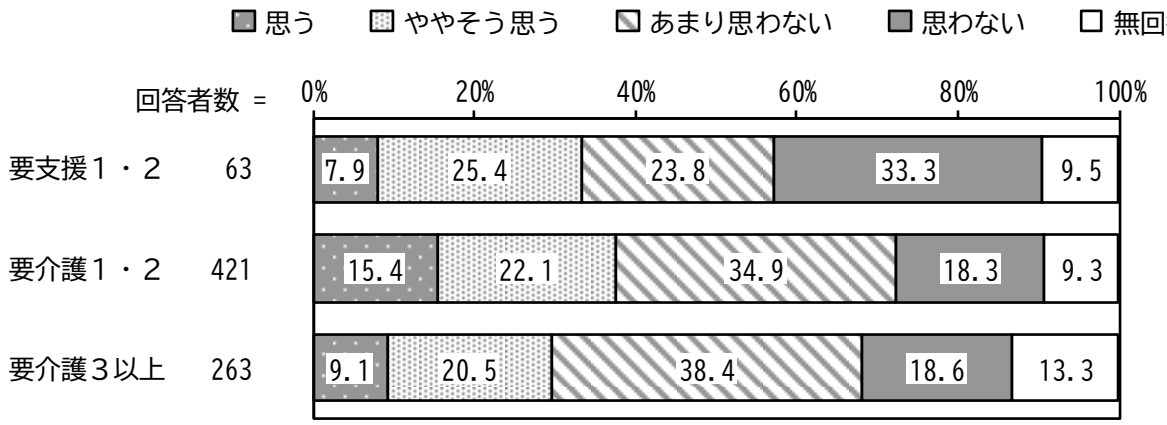
（17）認知症の人が、現在の地域で自分らしく暮らせていると思いますか（１つに○）

「思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が 34.4%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 53.6%となっている。



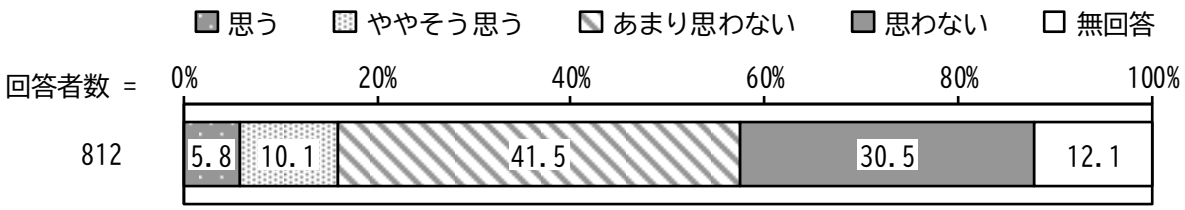
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護１・２、要介護３以上で「あまり思わない」の割合が高くなっている。



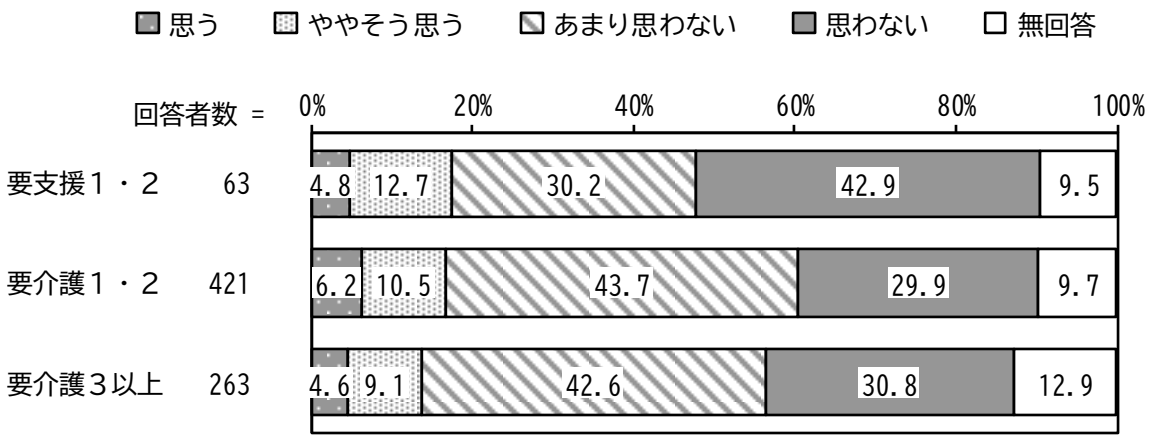
（18）認知症の人が、地域で役割をもって生活できていると思いますか（１つに○）

「思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が 15.9%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 72.0%となっている。



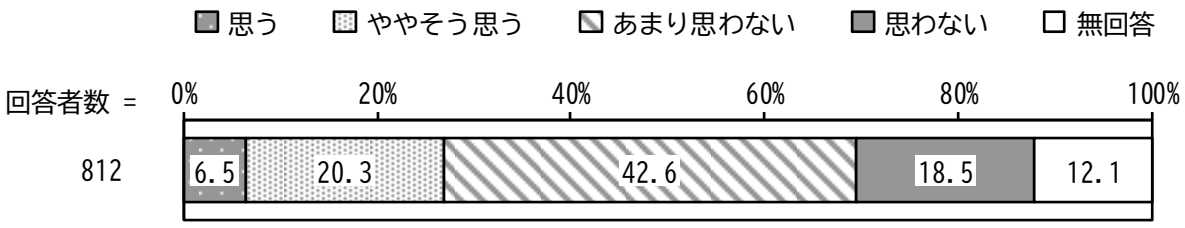
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護１・２、要介護３以上で「あまり思わない」の割合が高くなっている。



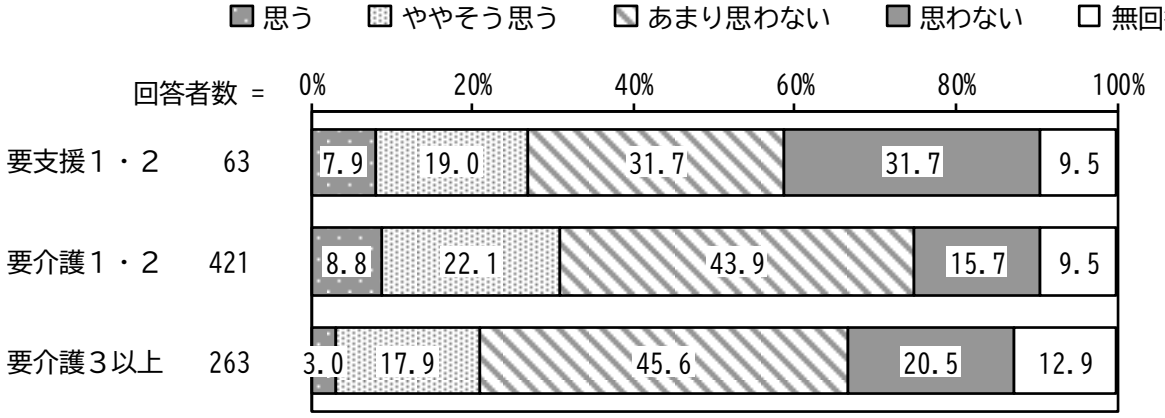
（19）様々な場面において、認知症の人の意思が尊重されていると思いますか（１つに○）

「思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が 26.8%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 61.1%となっている。



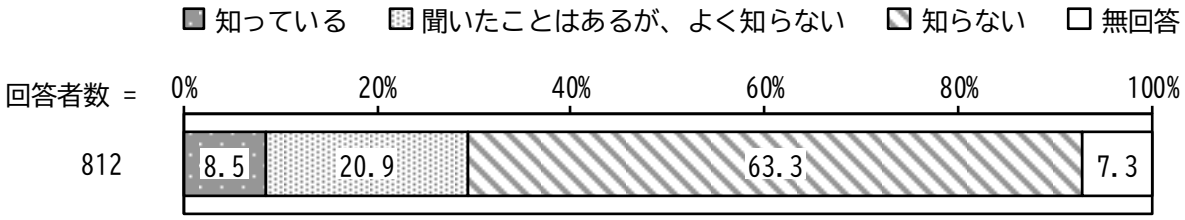
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護１・２と要介護３以上で「あまり思わない」の割合が高く、要支援１・２で「あまり思わない」「思わない」が同率で高くなっている。



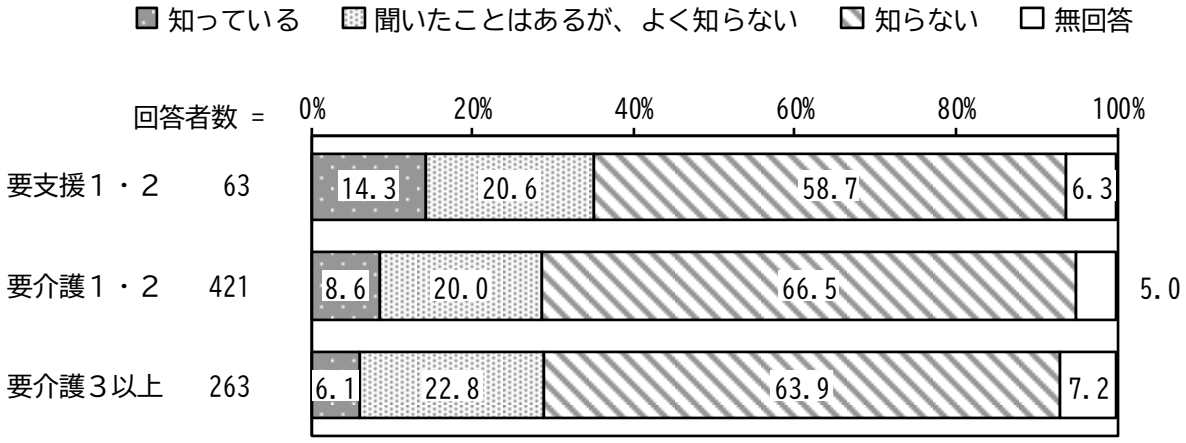
（20）あなたは、「新しい認知症観」という言葉を知っていますか（１つに○）

「知っている」の割合が 8.5%、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が 20.9%、「知らない」の割合が 63.3%となっている。



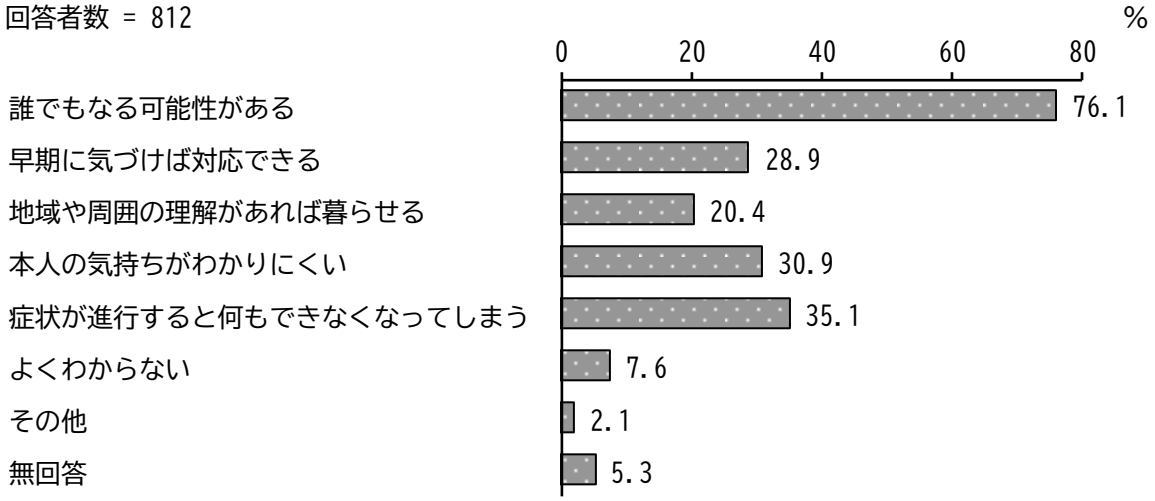
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護度が軽度のほど「知っている」の割合が高くなっている。



（21）あなたは、認知症に対してどのようなイメージを持っていますか（いくつでも）

「誰でもなる可能性がある」の割合が 76.1%と最も高く、次いで「症状が進行すると何もできなくなってしまう」の割合が 35.1%、「本人の気持ちがわかりにくい」の割合が 30.9%となっている。



【要介護度別】

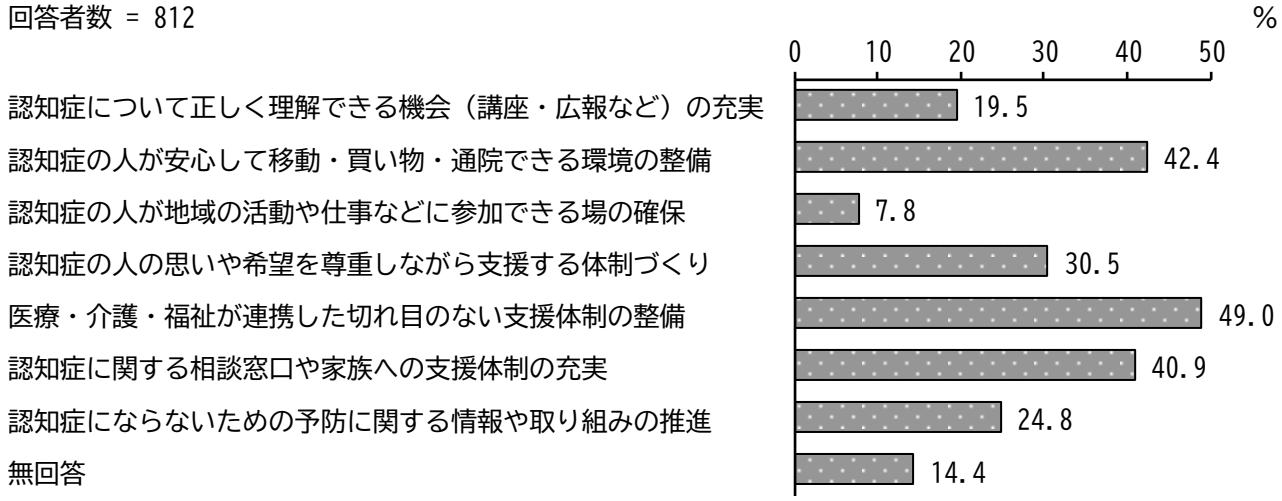
要介護度別にみると、いずれも「誰でもなる可能性がある」の割合が高く、要介護度が重度になるほど「本人の気持ちがわかりにくい」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	回答者数（件）	誰でもなる可能性がある	早期に気づけば対応できる	地域や周囲の理解があれば暮らせる	本人の気持ちがわかりにくい	症状が進行すると何もできなくなってしまう	よくわからない	その他	無回答
全　体	812	76.1	28.9	20.4	30.9	35.1	7.6	2.1	5.3
要支援１・２	63	74.6	31.7	11.1	27.0	34.9	6.3	1.6	4.8
要介護１．２	421	78.1	31.4	24.9	31.1	39.2	6.9	2.9	3.1
要介護３以上	263	76.8	27.8	17.9	36.9	30.4	8.7	0.0	6.1

（22）あなたは、認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか（○は３つまで）

「医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備」の割合が 42.4%、「認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実」の割合が 40.9%となっている。



【要介護度別】

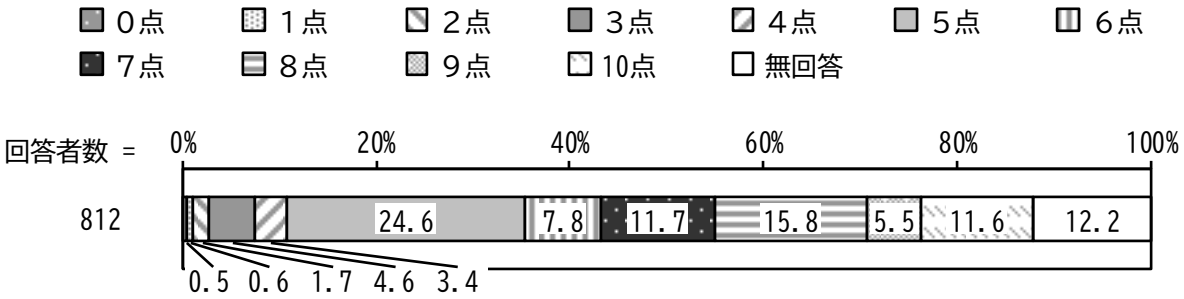
要介護度別にみると、要介護度が重度になるほど「医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	回答者数（件）	認知症について正しく理解できる機会（講座・広報など）の充実	認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備	認知症の人が地域の活動や仕事などに参加できる場の確保	認知症の人の思いや希望を尊重しながら支援する体制づくり	医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備	認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実	認知症にならないための予防に関する情報や取り組みの推進	無回答
全　体	812	19.5	42.4	7.8	30.5	49.0	40.9	24.8	14.4
要支援１・２	63	25.4	46.0	6.3	23.8	38.1	34.9	28.6	14.3
要介護１．２	421	19.0	43.0	8.1	30.6	49.6	42.0	28.3	11.4
要介護３以上	263	18.6	42.6	8.4	34.2	56.3	42.6	18.6	15.2

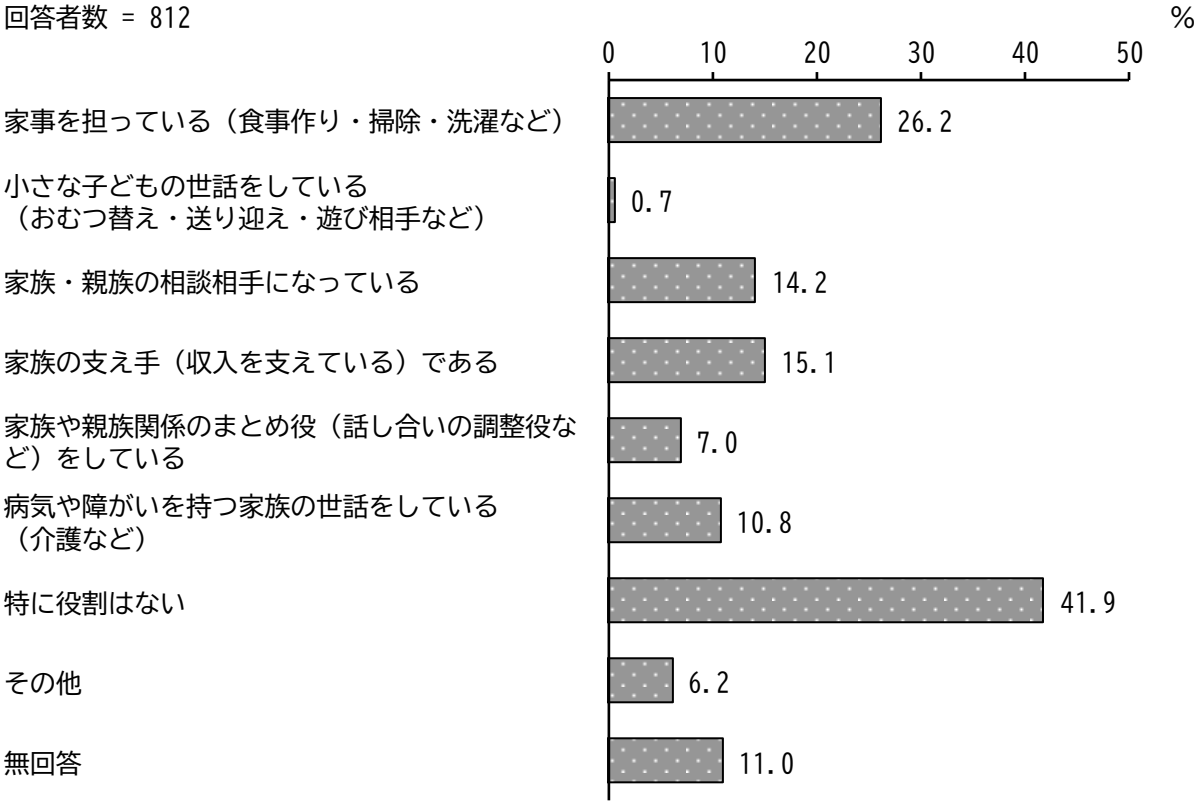
（23）あなたは、現在、どの程度幸せですか（１つに○）
（「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として、ご記入ください）

「５点」の割合が 24.6%と最も高く、次いで「８点」の割合が 15.8%、「７点」の割合が 11.7%となっている。



（24）あなたは、家族や親族の中で以下のような役割を果たしていますか（いくつでも）

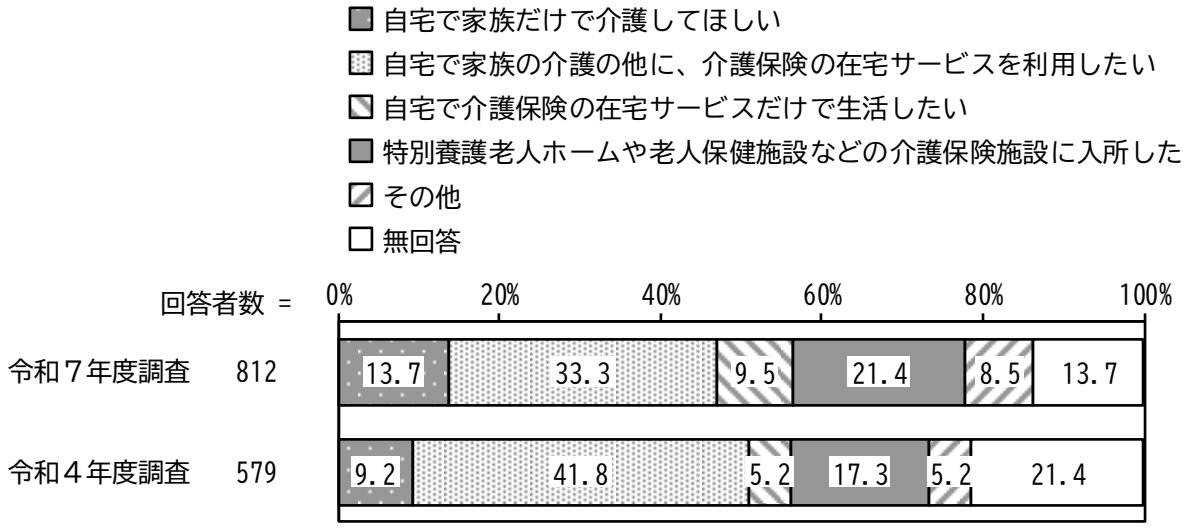
「家事を担っている（食事作り・掃除・洗濯など)」の割合が 26.2%と最も高く、次いで「家族の支え手（収入を支えている）である」の割合が 15.1%、「家族・親族の相談相手になっている」の割合が 14.2%となっている。



（25）あなたは、今後、どのように介護してほしいと思いますか（１つに○）

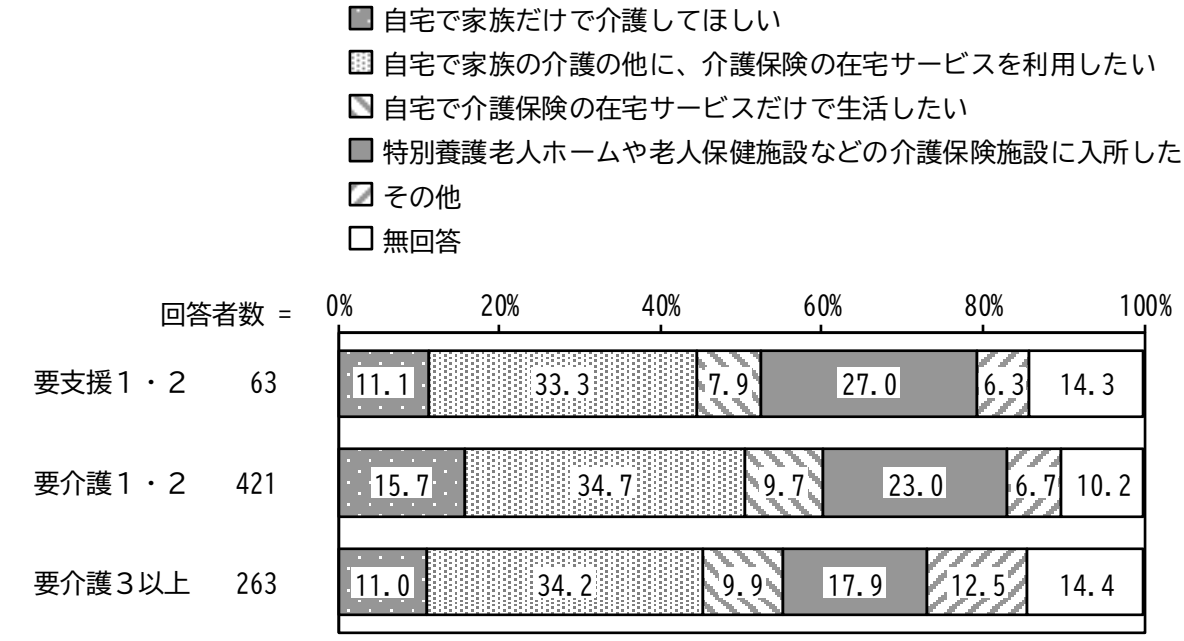
「自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスを利用したい」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい」の割合が 21.4%、「自宅で家族だけで介護してほしい」の割合が 13.7%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスを利用したい」の割合が特に減少している。



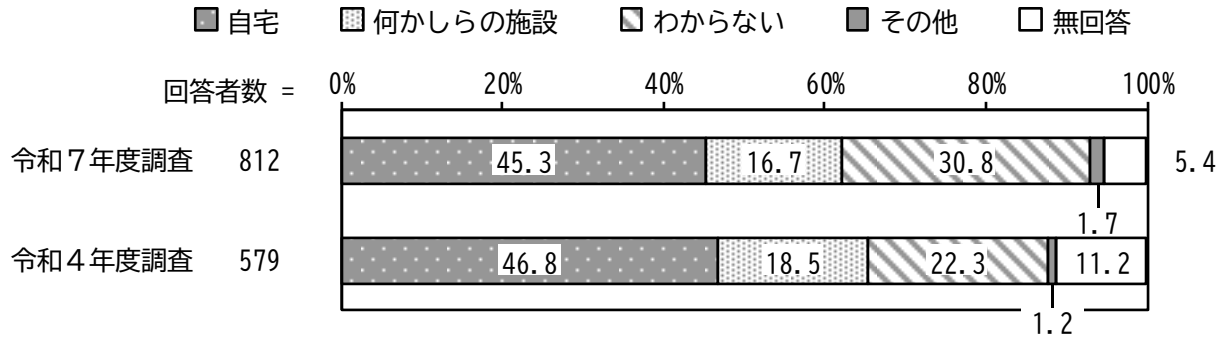
【要介護度別】

要介護度別にみると、いずれも「自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスを利用したい」の割合が高く、要支援１・２で「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい」の割合が高くなっている。

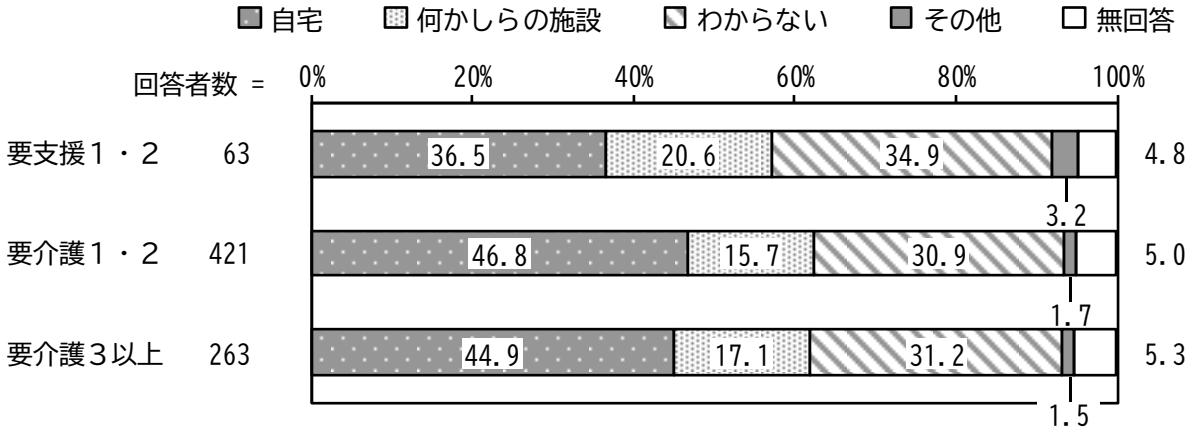


（26）あなたは、人生の最期を迎えるとしたら、どこを希望していますか（１つに○）
（事情は考慮せず、純粋にあなたが望む場所をご回答ください）

「自宅」の割合が 45.3%、「何かしらの施設」の割合が 16.7%となっている。
令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられない。



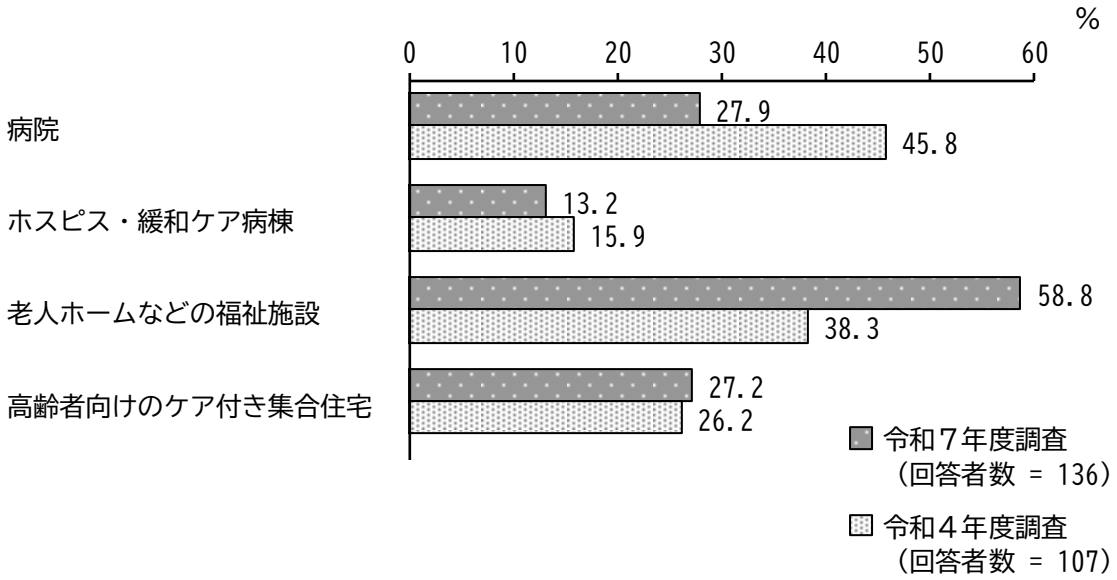
【要介護度別】
要介護度別にみると、いずれも「自宅」の割合が高くなっている。



①【(26)で「何かしらの施設」と回答した方のみ】
どのような施設ですか（いくつでも）

「老人ホームなどの福祉施設」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「病院」の割合が 27.9%、「高齢者向けのケア付き集合住宅」の割合が 27.2%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「老人ホームなどの福祉施設」の割合が特に増加している。一方、「病院」の割合が特に減少している。



【要介護度別】

要介護度別にみると、いずれも「老人ホームなどの福祉施設」の割合が高くなっている。

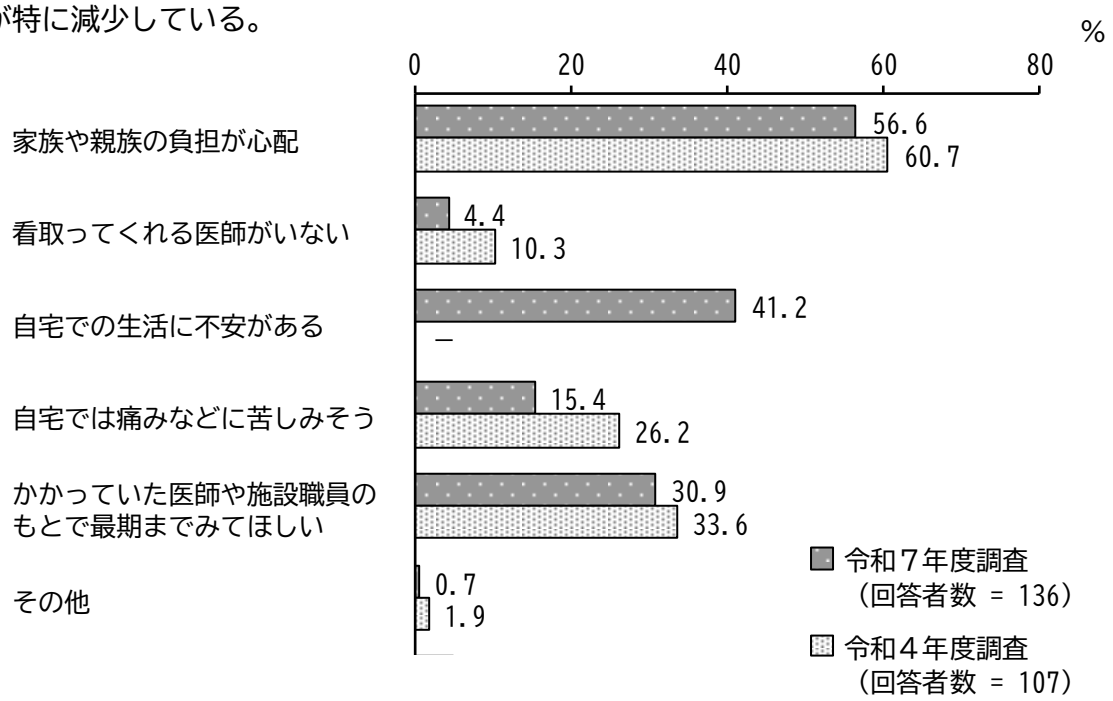
単位：%

区分	回答者数（件）	病院	ホスピス・緩和ケア病棟	老人ホームなどの福祉施設	高齢者向けのケア付き集合住宅	無回答
全　体	136	27.9	13.2	58.8	27.2	2.9
要支援１・２	13	30.8	23.1	61.5	15.4	7.7
要介護１・２	66	31.8	10.6	66.7	21.2	0.0
要介護３以上	45	20.0	11.1	44.4	42.2	2.2

②【(26)で「何かしらの施設」と回答した方のみ】
施設を選択した理由は、何ですか（いくつでも）

「家族や親族の負担が心配」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「自宅での生活に不安がある」の割合が 41.2%、「かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい」の割合が 30.9%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「看取ってくれる医師がいない」「自宅では痛みなどに苦しみそう」の割合が特に減少している。



※令和４年度調査では、「自宅での生活に不安がある」がない。

【要介護度別】

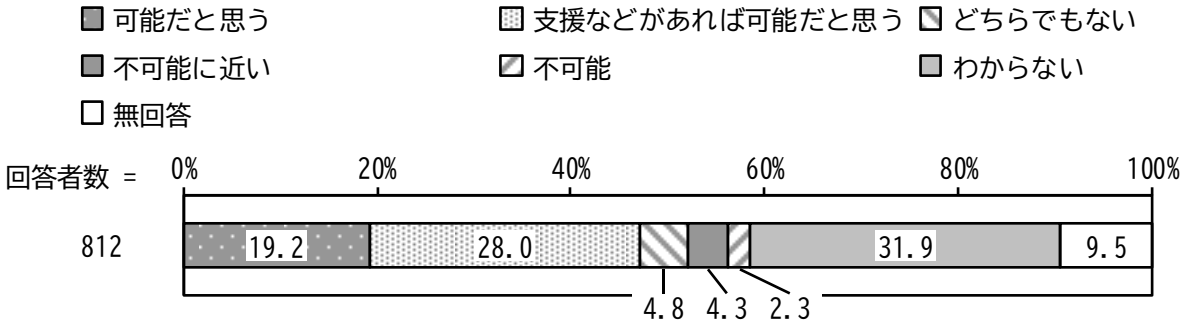
要介護度別にみると、いずれも「家族や親族の負担が心配」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	回答者数（件）	家族や親族の負担が心配	看取ってくれる医師がいない	自宅での生活に不安がある	自宅では痛みなどに苦しみそう	かかっていた医師や施設職員のもとで最期までみてほしい	その他	無回答
全　体	136	56.6	4.4	41.2	15.4	30.9	0.7	5.1
要支援１・２	13	38.5	0.0	38.5	7.7	30.8	0.0	15.4
要介護１・２	66	66.7	3.0	42.4	18.2	27.3	0.0	4.5
要介護３以上	45	46.7	6.7	40.0	13.3	37.8	2.2	2.2

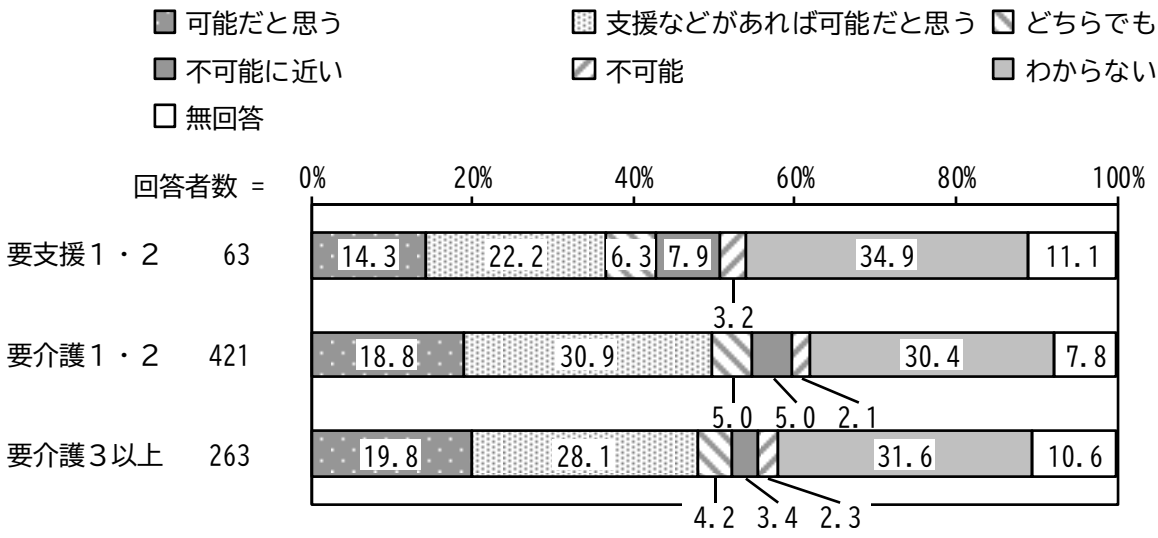
③あなたは、希望する場所で人生の最期を迎えることが可能な状況にありますか（１つに○）

「可能だと思う」「支援などがあれば可能だと思う」を合わせた“可能だと思う”の割合が 47.2%、「不可能に近い」「不可能」を合わせた“不可能”の割合が 6.6%となっている。



【要介護度別】

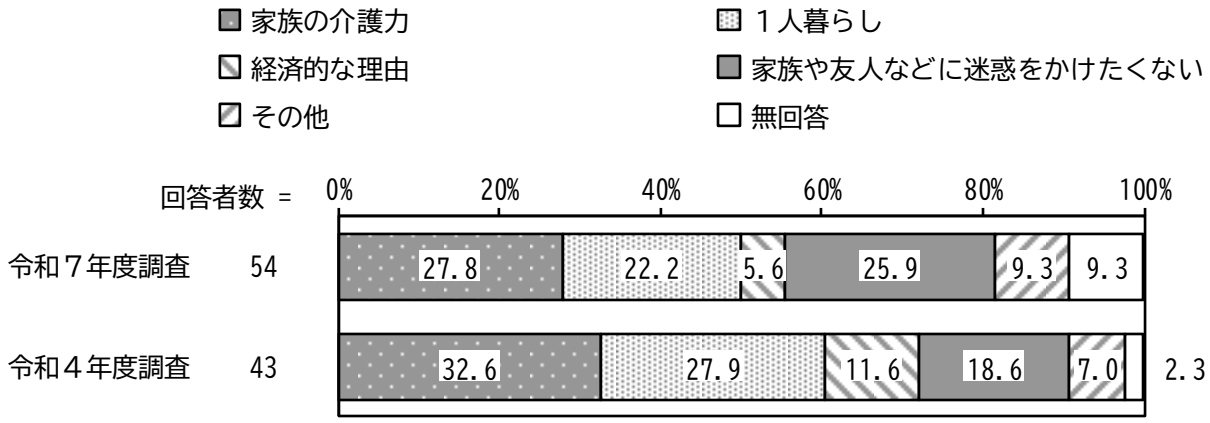
要介護度別にみると、要介護度が軽度になるほど「可能だと思う」の割合が低くなっている。



④【③において「不可能に近い」「不可能」の方のみ】
あなたが最も不可能だと思う要因は、何ですか（１つに○）

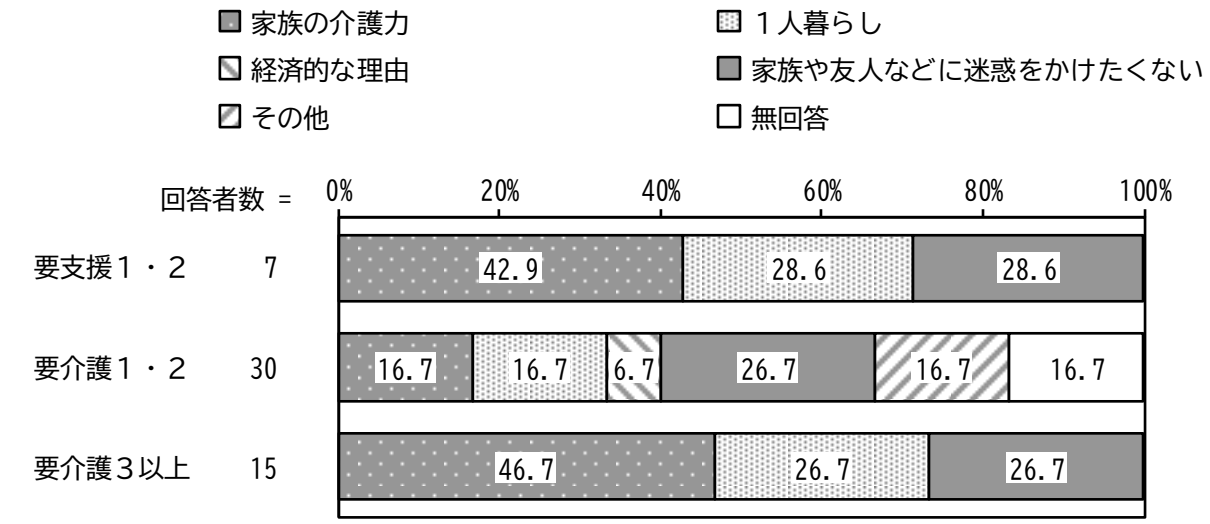
「家族の介護力」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「家族や友人などに迷惑をかけたくない」の割合が 25.9%、「１人暮らし」の割合が 22.2%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「家族や友人などに迷惑をかけたくない」の割合が最も増加している。一方、「１人暮らし」「経済的な理由」の割合が特に減少している。



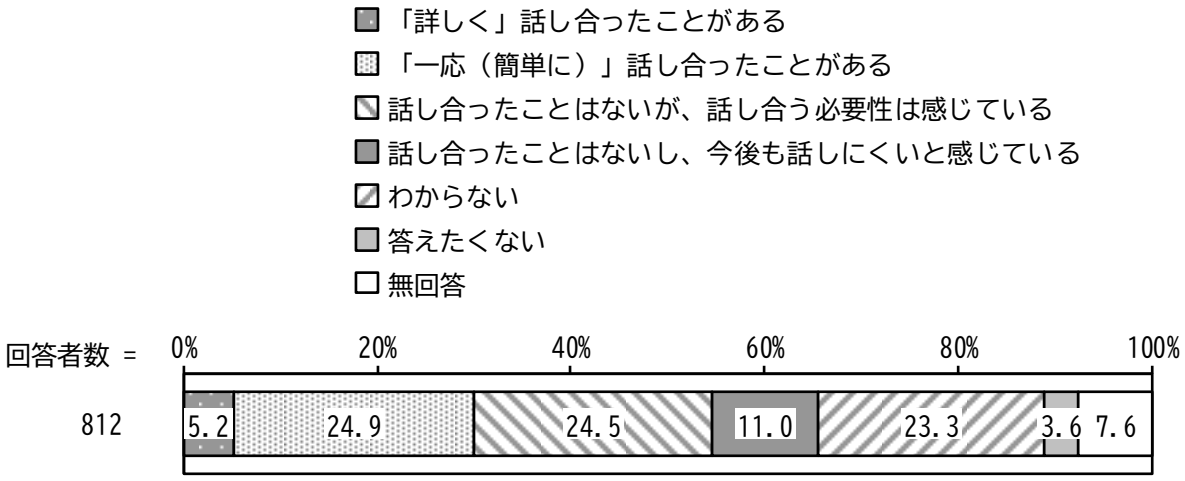
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護１・２で「家族や友人などに迷惑をかけたくない」の割合が高く、要支援１・２、要介護３以上で「家族の介護力」の割合が高くなっている。



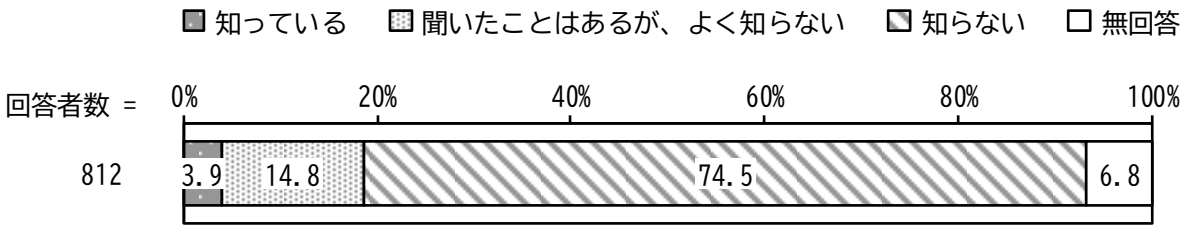
（27）あなたは「人生の最終段階（終末期)」について、家族や近しい人と話し合ったことがありますか（１つに○）

「「一応（簡単に)」話し合ったことがある」の割合が 24.9%と最も高く、次いで「話し合ったことはないが、話し合う必要性は感じている」の割合が 24.5%、「話し合ったことはないし、今後も話しにくいと感じている」の割合が 11.0%となっている。



（28）あなたは、人生会議という言葉を知っていますか（１つに○）

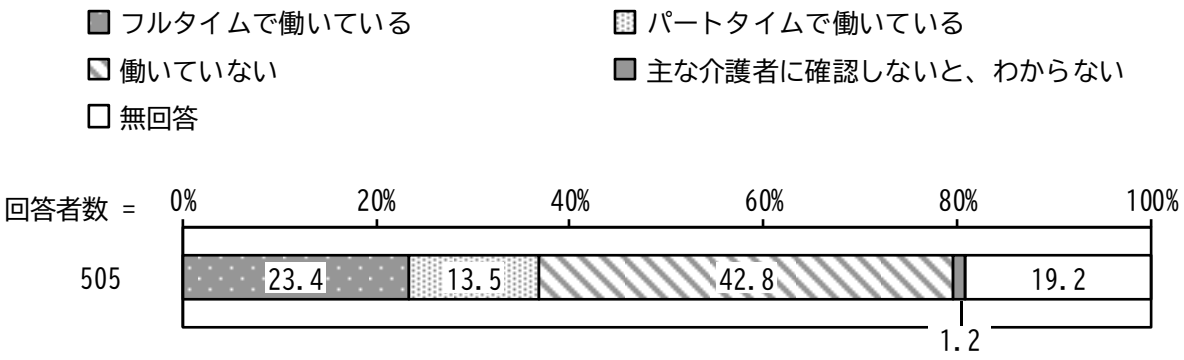
「知っている」の割合が 3.9%、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が 14.8%、「知らない」の割合が 74.5%となっている。



B票　主に介護者について

（1）主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つに○）

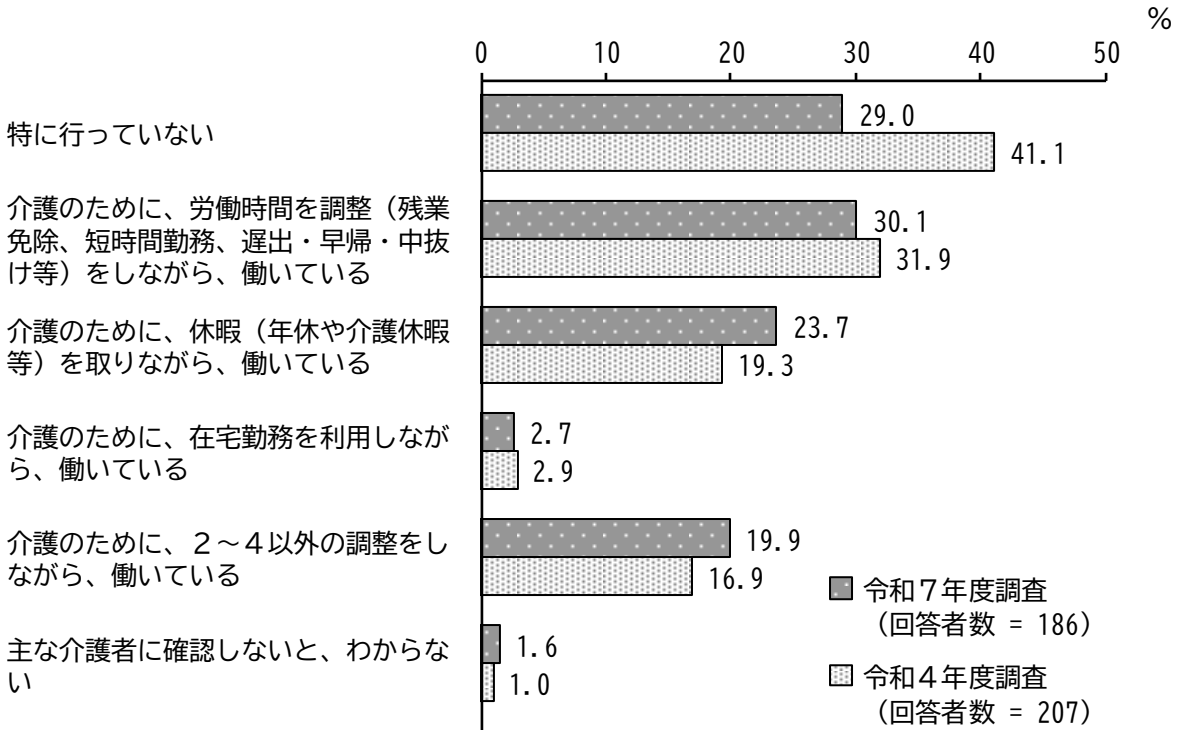
「フルタイムで働いている」の割合が 23.4%、「パートタイムで働いている」の割合が 13.5%、「働いていない」の割合が 42.8%となっている。



（2）【（1）で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方のみ】主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（いくつでも）

「介護のために、労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）をしながら、働いている」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「介護のために、休暇（年休や介護休暇等）を取りながら、働いている」の割合が 23.7%、「介護のために、２～４以外の調整をしながら、働いている」の割合が 19.9%となっている。

令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられない。



【介護者の就労状況別】

介護者の就労状況別にみると、パートタイム勤務で「介護のために、労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）をしながら、働いている」「介護のために、２～４以外の調整をしながら、働いている」の割合が高くなっている。

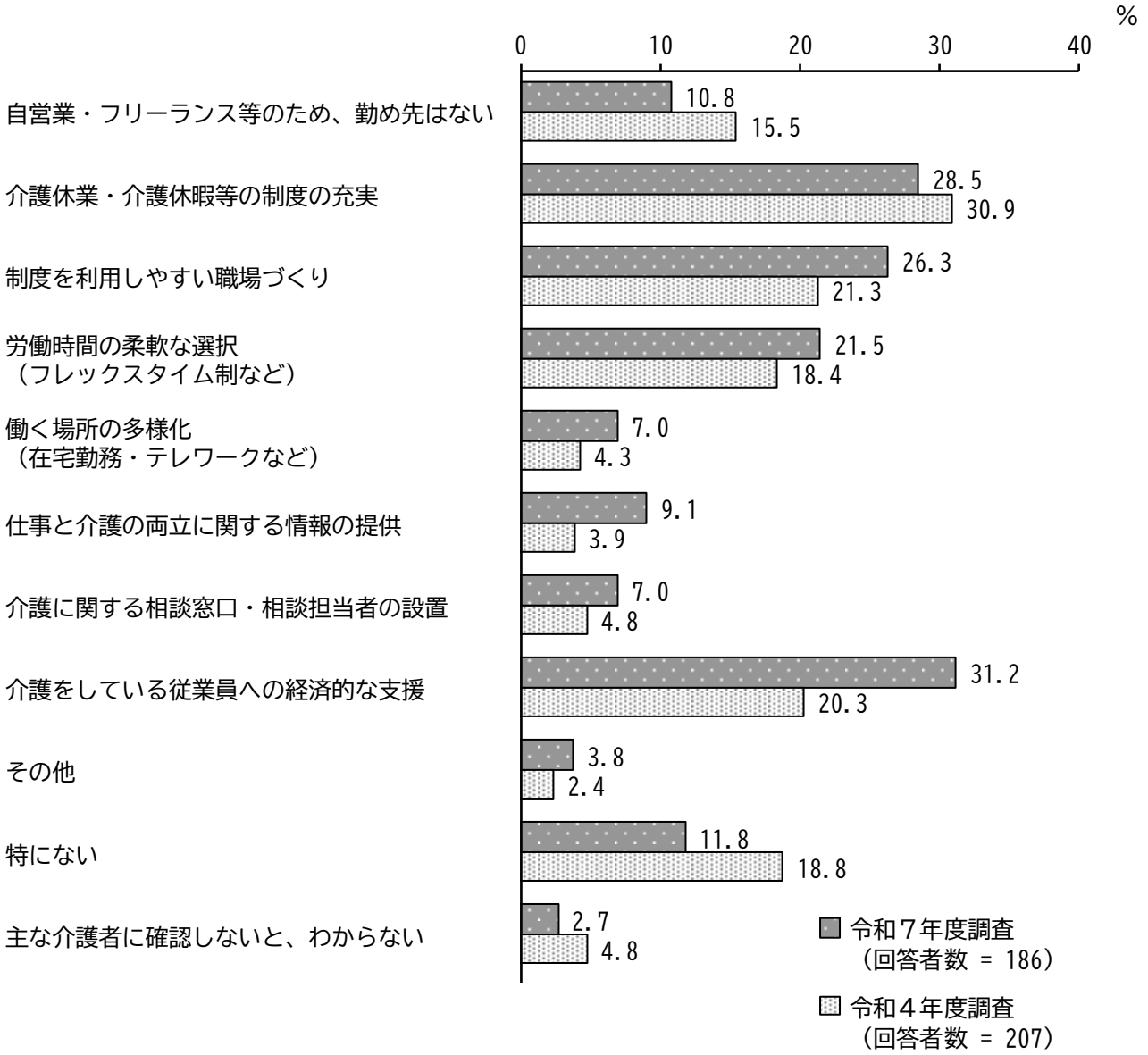
単位：％

区分	回答者数（件）	特に行っていない	介護のために、労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）をしながら、働いている	介護のために、休暇（年休や介護休暇等）を取りながら、働いている	介護のために、在宅勤務を利用しながら、働いている	介護のために、２~４以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	186	29.0	30.1	23.7	2.7	19.9	1.6	3.2
フルタイム勤務	118	33.9	27.1	25.4	4.2	15.3	1.7	3.4
パートタイム勤務	68	20.6	35.3	20.6	0.0	27.9	1.5	2.9
働いていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

（3）【（1）で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方のみ】
主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（○は３つまで）

「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 28.5%、「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が 26.3%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「仕事と介護の両立に関する情報の提供」「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が特に増加している。



【介護者の就労状況別】

介護者の就労状況別にみると、フルタイム勤務で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が高く、パートタイム勤務で「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が高くなっている。

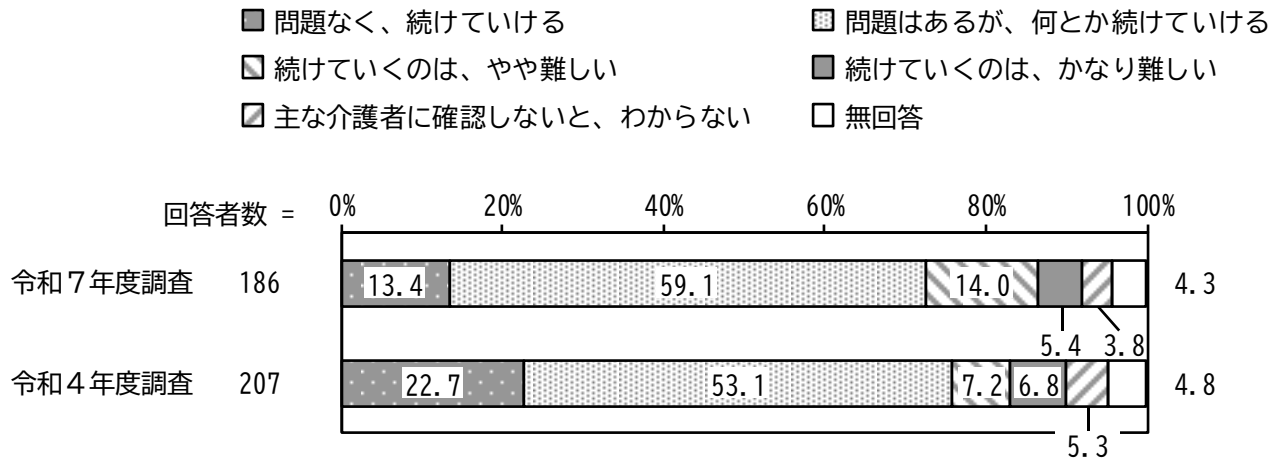
単位：%

区分	回答者数（件）	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	186	10.8	28.5	26.3	21.5	7.0	9.1	7.0	31.2	3.8	11.8	2.7	9.1
フルタイム勤務	118	12.7	34.7	33.1	23.7	8.5	10.2	7.6	37.3	3.4	5.1	2.5	5.9
パートタイム勤務	68	7.4	17.6	14.7	17.6	4.4	7.4	5.9	20.6	4.4	23.5	2.9	14.7
働いていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

（4）【問１で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方のみ】主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（１つに○）

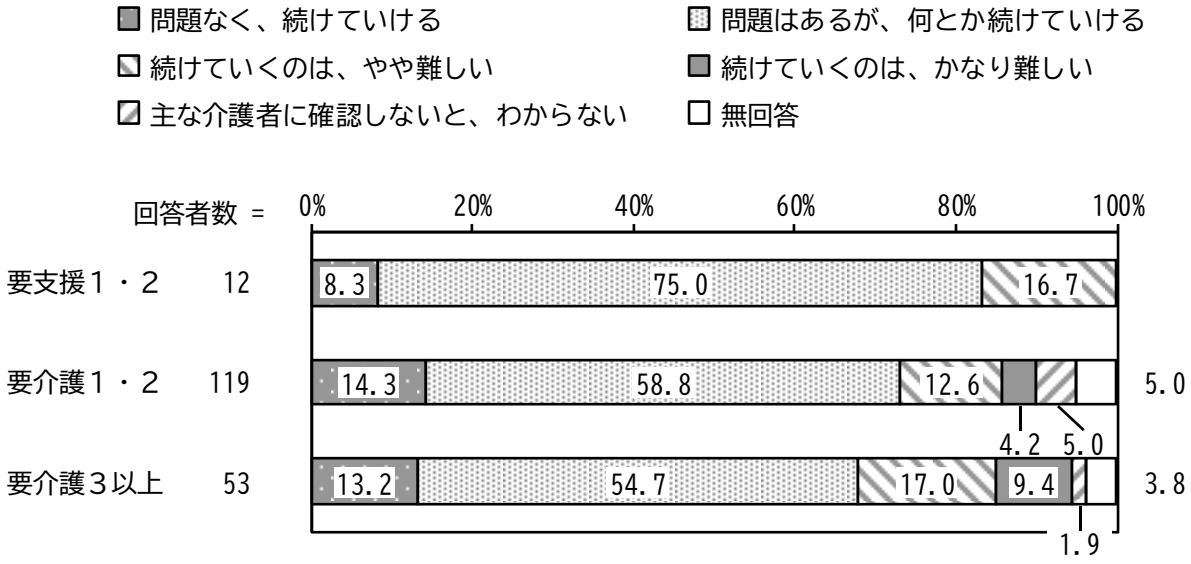
「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「続けていくのは、やや難しい」の割合が 14.0%、「問題なく、続けていける」の割合が 13.4%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「問題はあるが、何とか続けていける」「続けていくのは、やや難しい」の割合が特に増加している。一方、「問題なく、続けていける」の割合が最も減少している。



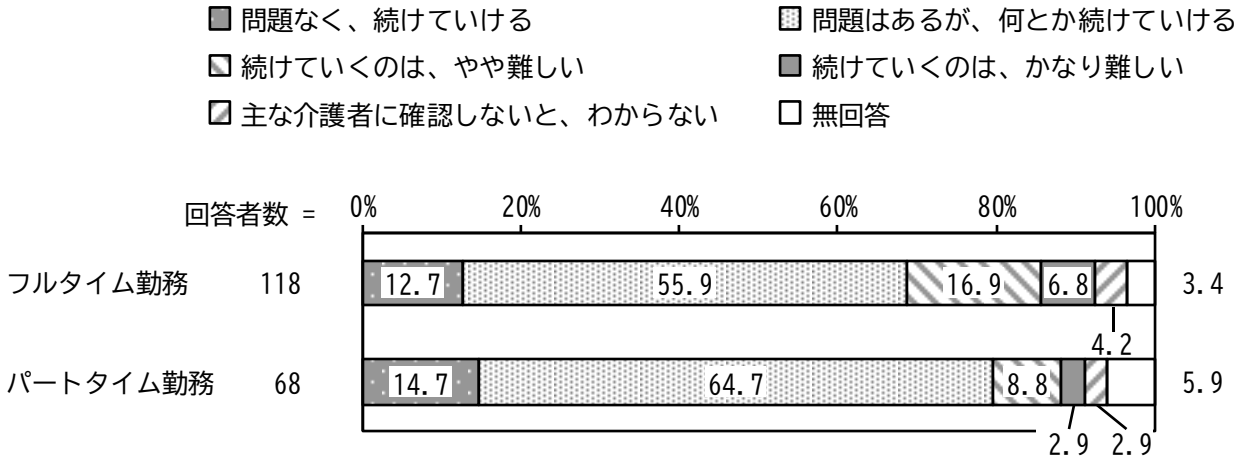
【要介護度別】

要介護度別にみると、いずれも「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっている。



【介護者の就労状況別】

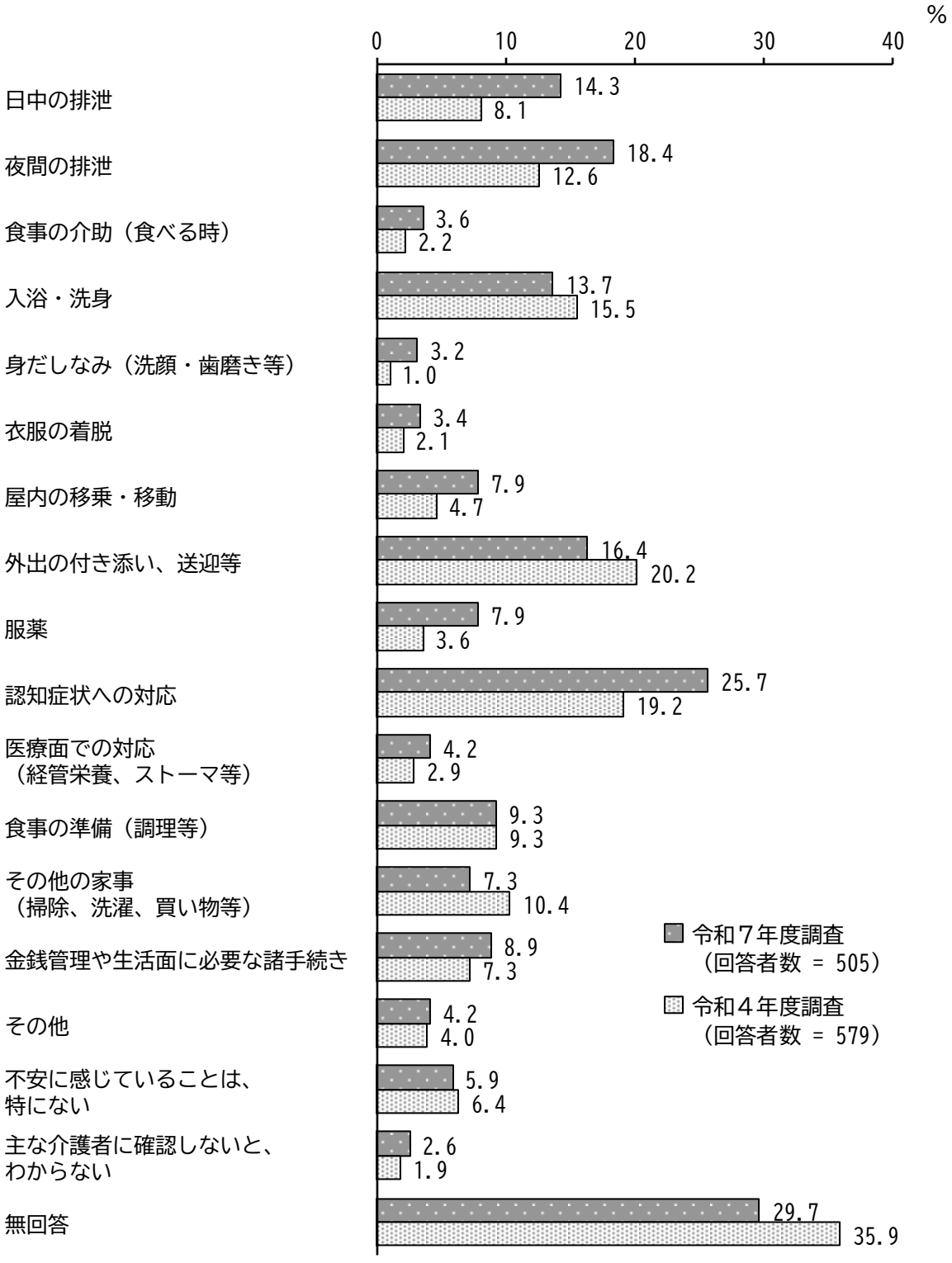
介護者の就労状況別にみると、いずれも「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっている。



（５）現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているかどうかは問いません）（○は３つまで）

「認知症状への対応」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「夜間の排泄」の割合が 18.4%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が 16.4%となっている。

令和４年度調査と比較すると、「日中の排泄」「夜間の排泄」「認知症状への対応」の割合が特に増加している。



【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護３以上で「夜間の排泄」「認知症状への対応」、要介護１・２で「認知症状への対応」、要支援１・２で「外出の付き添い、送迎等」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全　体	505	14.3	18.4	3.6	13.7	3.2	3.4	7.9	16.4	7.9
要支援１・２	26	15.4	15.4	0.0	19.2	0.0	7.7	11.5	23.1	7.7
要介護１・２	301	13.3	15.6	3.7	14.0	4.3	4.0	6.3	17.3	10.0
要介護３以上	159	17.6	24.5	4.4	12.6	1.3	1.9	11.3	14.5	3.8

区分	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	25.7	4.2	9.3	7.3	8.9	4.2	5.9	2.6	29.7
要支援１・２	11.5	3.8	11.5	11.5	11.5	7.7	0.0	0.0	34.6
要介護１・２	28.2	3.0	12.0	9.6	8.6	3.3	6.3	3.7	27.2
要介護３以上	25.2	6.9	3.8	2.5	8.8	5.0	6.3	1.3	32.1

【介護継続意向別】

介護継続意向別にみると、続けていくのは「やや＋かなり」難しいで「日中の排泄」「夜間の排泄」「入浴・洗身」「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」、問題はあるが、続けていけるで「認知症状への対応」、問題なく、続けていけるで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全　体	505	14.3	18.4	3.6	13.7	3.2	3.4	7.9	16.4	7.9
問題なく、続けていける	25	12.0	16.0	4.0	8.0	4.0	12.0	12.0	4.0	12.0
問題はあるが、続けていける	110	19.1	21.8	4.5	14.5	3.6	3.6	11.8	16.4	12.7
続けていくのは「やや＋かなり」難しい	36	19.4	25.0	0.0	30.6	2.8	5.6	5.6	25.0	13.9

区分	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全　体	25.7	4.2	9.3	7.3	8.9	4.2	5.9	2.6	29.7
問題なく、続けていける	12.0	4.0	12.0	4.0	20.0	8.0	16.0	4.0	12.0
問題はあるが、続けていける	31.8	4.5	12.7	6.4	11.8	3.6	3.6	1.8	23.6
続けていくのは「やや＋かなり」難しい	33.3	5.6	25.0	16.7	13.9	2.8	0.0	2.8	11.1

在宅介護実態調査報告書

発行年月：令和８年５月
発　　行：飯塚市　福祉部　介護保険課　高齢者支援課
〒820-8501
福岡県飯塚市新立岩５番５号
電　　話：0948-22-5505